



## 結果報告書

**研究開発  
特別講演**

10月20日(木)13:15～14:15  
メタバースが実現する未来  
講師 クラスター株式会社 代表取締役CEO 加藤 直人氏 **定員120名** **事前登録制**

10月21日(金)13:15～14:15  
粉末プロセスを基盤としたデジタル遠隔製造ネットワークの開発  
講師 三菱重工株式会社 エナジードメイン 主幹技師 今野 晋也氏 **定員120名** **事前登録制**



【主催】大田区・(公財)大田区産業振興協会

【後援】(地独)東京都立産業技術研究センター/(一社)大田区工業連合会/日刊工業新聞社

【事務局】(公財)大田区産業振興協会 イノベーションチーム 東京都大田区南蒲田1-20-20 TEL: 03-3733-6294

【運営】(株)日刊工業コミュニケーションズ 東京都中央区日本橋人形町1-11-2 TEL: 03-5614-3080

# ご挨拶

関係者各位

「第 12 回おおた研究・開発フェア」の開催に際しましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今回は羽田を舞台に、3年ぶりのリアル開催となりました。出展者並びに関係各機関の皆様のご多大なるご支援とご協力を頂きまして、無事に終了することが出来ました。本フェアの結果報告書をまとめましたので、ご報告させていただきます。

令和 4 年 12 月

大田区

公益財団法人大田区産業振興協会

# 開催概要

- 名称 第12回おおた研究・開発フェア
- 主催 大田区・公益財団法人大田区産業振興協会
- 後援 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター、  
一般社団法人大田工業連合会、株式会社日刊工業新聞社
- 開催日時 令和4年10月20日（木）～21（金）10:00～17:00
- 会場 コングレスクエア羽田（出展者展示会場）  
PiO PARK（研究開発特別講演会場）
- 出展者数 94社・団体
- 出展料 22,000円（税込）／1小間  
※1小間：W1,800mm×D1,000mm×H2,200mm、パイプ椅子×1  
スポットライト（100W／2灯）、出展者・団体名板、  
テーブル×1台／白布付き（W1800mm×D600mm×H700mm）
- 入場料 無料
- 来場者数 1,323名（リアル開催直近 第9回時：1,567名）

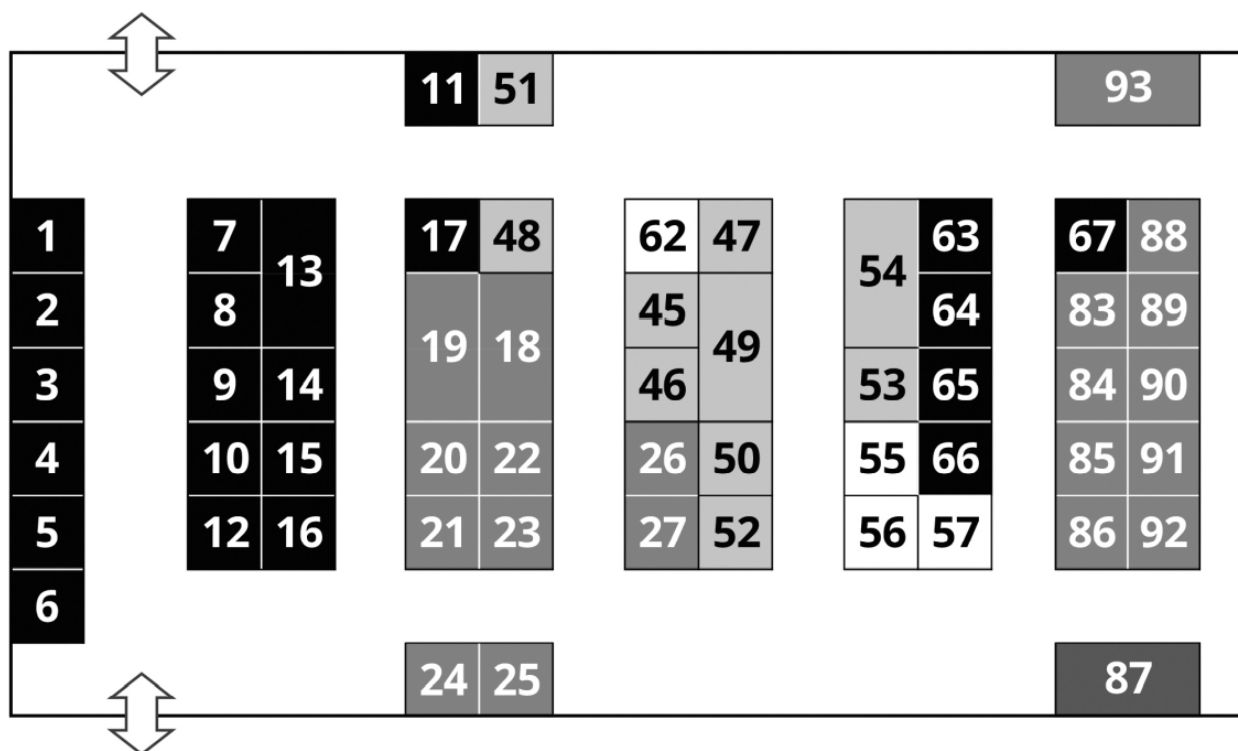
日時	来場者数	天気
10月20日（木）	570名	晴れ
10月21日（金）	753名	晴れ

## 同時開催

- 研究開発特別講演（10/20（木）13:15～14:15）【65名】
- 研究開発特別講演（10/21（金）13:15～14:15）【62名】

## HALL MAP

コングレスクエア羽田 ホール・ルーム1



展示会場1(ホール)

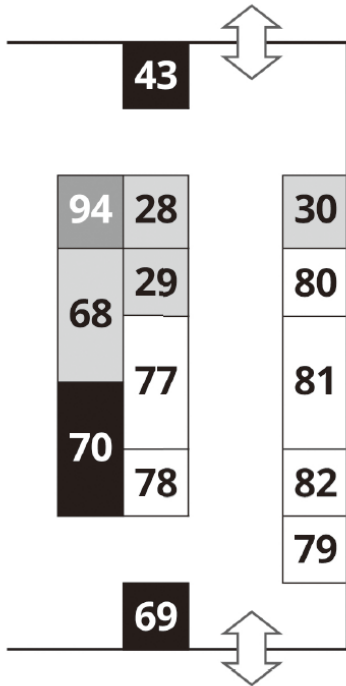
1	加工技術	(株)アイテック・ツリタニ
2	加工技術	(株)青山精工
3	加工技術	大阪産業大学
4	加工技術	(株)オーレックス
5	加工技術	(有)オクギ製作所
6	加工技術	(有)岸本工業
7	加工技術	(株)クレール
8	加工技術	国士館大学・佐藤研究室
9	加工技術	小松ばね工業(株)
10	加工技術	徳島大学ポストLEDフォトリソクス研究所
11	加工技術	新妻精機(株)
12	加工技術	パーカー加工(株)
13	加工技術	パンチ工業(株)
14	加工技術	(株)プロフィット
15	加工技術	(株)山小電機製作所
16	加工技術	(株)友玉園セラミックス
17	加工技術	(株)YONEDA
18	材料技術	エステック(株)

28	環境技術	インパクトワールド(株)
29	環境技術	(株)三輪鉱油
30	環境技術	日本防水工法開発協議会
43	海洋・航空宇宙	東京大学レアアース泥開発推進コンソーシアム
45	機械・装置	関西大学
46	機械・装置	北見工業大学(生体メカトロニクス研究室)
47	機械・装置	(株)コスにじゅういち
48	機械・装置	(株)曾田鐵工
49	機械・装置	(株)ダイナックス
50	機械・装置	(株)データ・テック
51	機械・装置	(株)ニイズマックス
52	機械・装置	BirthT
53	機械・装置	弘前大学
54	機械・装置	(株)プライオリティ
55	計測・検査	(株)四国総合研究所
56	計測・検査	新川電機(株)
57	計測・検査	東京都立産業技術大学院大学 AIIT 藻類研究所
62	新エネルギー	サレジオ工業高等専門学校山下研究室

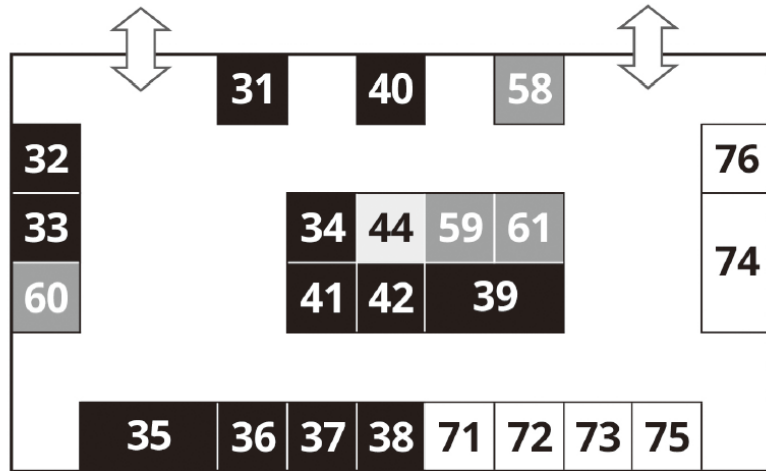
出展分野

- 加工技術・・・1～17
- 材料技術・・・18～27
- 環境技術・・・28～30
- IT・システム開発・・・31～42
- 海洋・航空宇宙・・・43
- 機械・装置・・・44～54
- 計測・検査・・・55～57
- 電気・電子・通信・・・58～61
- 新エネルギー・・・62
- 医療・ヘルスケア・・・63～67
- MEMS・ナノテク・・・68
- バイオ・農林水産・・・69～70
- ロボット技術・・・71～76
- その他・・・77～82
- 技術支援・・・83～94

【展示会場1(ホール)小間図】



【展示会場2(ルーム1)小間図】



展示会場2(ルーム1)

69	バイオ・農林水産	(一財)アグリオープンイノベーション機構
70	バイオ・農林水産	テック大洋工業(株)/(一社)ALFAE
77	その他	(公財)川崎市産業振興財団
78	その他	抗ウイルス抗菌協会
79	その他	東京都市大学 放射能計測研究室
80	その他	学校法人日本大学
81	その他	(公財)日立地区産業支援センター AM事業研究会
82	その他	コングレススクエア羽田
83	技術支援	(株)R&Dゲート
84	技術支援	(株)OUTSENSE
85	技術支援	阿南工業高等専門学校
86	技術支援	東海国立大学機構 岐阜大学
87	技術支援	国立大学法人東海国立大学機構航空宇宙生産技術センター
88	技術支援	(独)国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校
89	技術支援	(地独)東京都立産業技術研究センター城南支所
90	技術支援	東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス
91	技術支援	東京農工大学
92	技術支援	(国研)日本原子力研究開発機構
93	技術支援	(公財)ふじのくに医療城下町推進機構 ファルマバレーセンター
94	技術支援	(公財)大田区産業振興協会

31	IT・システム開発	(株)ウェブサービス・ディベロップメント
32	IT・システム開発	京都産業大学研究推進センター
33	IT・システム開発	近畿大学
34	IT・システム開発	(株)J-mind
35	IT・システム開発	国立大学法人静岡大学イノベーション社会連携推進機構
36	IT・システム開発	芝浦工業大学社会情報ネットワークデザイン研究室 (新熊研究室)
37	IT・システム開発	東京計器(株)
38	IT・システム開発	東京都市大学 産業システム塩本研究室
39	IT・システム開発	東京都立大学・YEM研究室
40	IT・システム開発	公立ほこだて未来大学
41	IT・システム開発	(株)ミロクリエ
42	IT・システム開発	Mintomo(株)
44	機械・装置	おた農水産業研究会/(株)農援隊
58	電気・電子・通信	デザイン&テクノロジー(同)
59	電気・電子・通信	同志社大学 理工学部 情報システムデザイン学科
60	電気・電子・通信	新居浜工業高等専門学校
61	電気・電子・通信	龍谷大学
71	ロボット技術	(株)カットランドジャパン
72	ロボット技術	東京工業大学
73	ロボット技術	東京都立大学下川原研究室
74	ロボット技術	日本バイナリー(株)
75	ロボット技術	(株)PiezoSonic
76	ロボット技術	国立大学法人福島大学/ミューラボ

# 出展者一覧

加工技術

## アイコンの説明

加工技術 00 ○○○○○○○○○○○○

新 共 知 用 試 宣 相 施

右上の略字は出展目的を表しています。

新	新製品、新技術のPR	共	共同研究等連携パートナー探し	知	知財提供、技術移転、ライセンス供与
用	研究成果の用途開発	試	試作品等の製造パートナー先探し	宣	企業・大学・機関のPR
相	産学連携事業のPR、相談対応	施	施設利用促進		

## 加工技術 01 (株)アイテック・ツリタニ

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	鍛造加工だけでは得られる形状に限界がある、切削加工ではコストが高い、といった微細加工ピン業界の課題を克服するために鍛造加工と切削加工のハイブリッド微細ピン加工技術を開発しました。
想定される用途、応用分野	切削加工でしかできなかった形状のコネクタ端子やプローブピンなどの微細加工ピンをお使いの電子部品及び電子機器の分野。医療機器用プローブ針への応用も可能です。
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	現在使用している又は検討している切削加工ピンを鍛造加工ピンへ移行することでコストダウンを図りたいと考えている案件を募集。
希望する面談相手	鍛造加工と切削加工のハイブリッドピン加工技術で新たな電子機器用コネクタ端子やプローブピン、医療用プローブ針を設計開発していただける方。

(株)アイテック・ツリタニ 営業課 課長 池上 真太  
〒708-0884 岡山県津山市津山口178-1 TEL:0868-35-3770 FAX:0868-35-3771  
E-mail:ikegami@itec-tsuritani.co.jp URL:http://www.itec-tsuritani.co.jp/

## 加工技術 02 (株)青山精工

新 共

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	医療系学生向け、縫合・切開の練習用モデル素材、チタン・セラミックス素材の医療用部品加工品
想定される用途、応用分野	医療機器部品の微細加工を求めている企業及び大学の研究機関
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	自己修復素材の新分野での活用技術・方策
希望する面談相手	各分野の研究機関

(株)青山精工 神奈川営業所 所長 青山 幹男  
〒252-0335 神奈川県相模原市南区下溝1998-7 TEL:042-777-8277 FAX:042-777-8277  
E-mail:kanagawa@aoyama-pi.co.jp URL:https://www.aoyama-pi.co.jp

## 加工技術 03 大阪産業大学

共 用

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	バリ取り等に使用されているショットブラスト処理を応用した濡れ性制御・防霜特性付与技術を開発しました。
想定される用途、応用分野	親水性、濡れ性、防霜特性が求められる金属材料およびレーザー加工等が難しい複雑形状部材での利用
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	本処理の実用化を見据えた共同研究先を募集
希望する面談相手	機械加工関連企業、製造業食品産業界など

大阪産業大学 産業研究所事務室・専任職員 高原 義正  
〒574-8530 大阪府大東市中埴内3-1-1 TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551  
E-mail:sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp

## 加工技術 04 (株)オーレックス

新 用

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	ゴム製品専用の潤滑性表面処理を開発しました。「低摩耗」と「非粘着」でグリスレスを実現。
想定される用途、応用分野	Oリング・パッキングのグリスレス化による現場環境のクリーン化。自動組付けにも最適。
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	ゴム製品の組付けでグリスを使用している企業様を募集。
希望する面談相手	ゴム製品の組付けで生産効率向上を目指している企業様を募集。

(株)オーレックス 営業部 部長 生長 宏一  
〒144-0056 東京都大田区西六郷2-18-4 TEL:03-3735-4625 FAX:03-3736-1764  
E-mail:ikunaga@nakashiki.com URL:https://nakashiki.com/

## 加工技術 05 (有)オクギ製作所

共 試 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	弊社の得意とするワイヤーカット放電加工は非接触加工で、導通性があれば硬い材質でも高精度に加工が可能。加工精度は±0.002mmの加工が可能で、保証するための画像寸法測定器・光学式面粗さ計も社内に設置
想定される用途、応用分野	依頼部品の多くは最先端半導体部品や宇宙・医療・電波望遠鏡や5G関連部品など様々な分野におけるコア部品といえる品物を加工しております。大学や研究機関からのご依頼も多く、加工品もご満足頂いております。
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	「放電加工における、面精度の高い加工技術の研究」など、放電加工全般の研究
希望する面談相手	部品加工で一般的な汎用機械やマシンングセンターなどを利用して部品加工を行っている企業様、ワイヤー加工のスタート穴として微細穴(φ0.1以下)の加工が可能な企業様、放電加工に関する共同研究に熱心のある方

(有)オクギ製作所 取締役 和氣 直道  
〒203-0042 東京都東久留米市八幡町3-14-27 TEL:042-471-0867 FAX:042-420-6565  
E-mail:inquiry@okugiss.jp URL:https://okugiss.jp/

# 出展者一覧

加工技術

加工技術	06 (有)岸本工業	新
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	アクリルのほか耐熱性の高い透明性樹脂(ポリカーボネート)の可視化加工技術を用いた試作部品・簡易装置・治具をご提案します。耐熱温度120°C程度まで対応可能。	
想定される用途、応用分野	流体観察実験・内部可視化が必要となる研究開発用途向け材質・形状・図面化に関するご相談もお待ちしております。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	多様な接合技術	
希望する面談相手	—	
(有)岸本工業 取締役 須藤 祐子 〒144-0056 東京都大田区西六郷4-18-8 TEL:03-5703-8171 FAX:03-5703-8173 E-mail:y.sudou@kishimotokogyo.co.jp URL:https://kishimotokogyo.co.jp/		

加工技術	07 (株)クレール	
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	研究機器や装置にも活用される切削部品。簡易治具の製作	
想定される用途、応用分野	多品種少量で必要とする部品	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	電気制御。	
希望する面談相手	研究機器、装置を製作する企業様	
(株)クレール 専務取締役 清水 雄佑 〒210-0804 神奈川県川崎市川崎区藤崎3-14-2 TEL:044-244-5231 E-mail:y-shimizu@clr.co.jp URL:https://claire1957.com/		

加工技術	08 国士館大学・佐藤研究室	新 共 知
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	インクも弾いて定着性が悪いフッ素樹脂の加飾・印字は技術的に難しく、印刷済み紙ラベル等を貼ることで従来対処していたが、本技術で直接印字できて消せないという高耐久性の印字手法となる	
想定される用途、応用分野	本技術の適用によりフッ素樹脂製品に直接印字できると、これを消せないことで経年劣化耐性或耐薬品性も高められ、製品トレーサビリティを高めることに役立つ	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	適用対象素材の拡充や用途、耐久性・信頼性評価の応用企業パートナーを探してきます	
希望する面談相手	レーザー加工装置開発にご協力いただける企業、樹脂製品のラベリング耐久性に関心のある企業	
国士館大学・佐藤研究室 学術研究支援課 支援デスク 永井 恒夫 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 TEL:03-5481-3306 E-mail:naqait@kokushikan.ac.jp		

加工技術	09 小松ばね工業(株)	新
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	材料線径0.02～2.5mm前後のコイルばね、トーションばね、ワイヤーフォーミング加工を受注生産。	
想定される用途、応用分野	電気製品、通信機器、時計、カメラ、医療機器、健康器具、二輪、四輪、宝飾品、音響機器、釣り具、文房具	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	—	
希望する面談相手	各企業の開発部門、大学、研究機関	
小松ばね工業(株) 営業部 大西 開 〒143-0013 東京都大田区大森南5-3-18 TEL:03-3743-0231 FAX:03-3743-0235 E-mail:eigyoubu@komatsubane.com URL:https://www.komatsubane.com		

加工技術	10 徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所	新 共 知 用 試 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	金属や高分子材料における、電子顕微鏡でなければ観察できないほど微細なナノ・マイクロスケールの特殊な微細加工技術について、加工プロセスや応用分野等を含めて紹介する。	
想定される用途、応用分野	機能性材料、機能性表面、プラズモニク・メタマテリアル材料およびデバイス 等	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	—	
希望する面談相手	—	
徳島大学ポストLEDフォトンクス研究所 特任准教授 江本 顕雄 〒770-8605 徳島県徳島市南常三島町2-1 TEL:088-656-9486 E-mail:emoto.akira@tokushima-u.ac.jp URL:https://www.pled.tokushima-u.ac.jp/		

加工技術	11 新妻精機(株)	新 共 用 試 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	100台強のマシニングセンタのスケールメリットを生かし、複雑・肉薄形状及び難削材等高精度な加工品や多点数の加工品を提供	
想定される用途、応用分野	金属・樹脂部品で精度等難易度の高い製品	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	加工精度や納期でお困りな時に必ずお役に立てますので、お声掛けいただければと思います。	
希望する面談相手	製品・治具設計開発、調達部門	
新妻精機(株) マーケティング営業 保田 俊之 〒146-0092 東京都大田区下丸子2-29-8 TEL:03-3759-7123 FAX:03-3759-7089 E-mail:toshiyuki.yasuda@niizuma.co.jp URL:http://www.niizuma.co.jp		

# 出展者一覧

新	新製品、新技術のPR	共	共同研究等連携パートナー探し	知	知財提供、技術移転、ライセンス供与	用	研究成果の用途開発
試	試作品等の製造パートナー先探し	宣	企業・大学・機関のPR	相	産学連携事業のPR、相談対応	施	施設利用促進

## 加工技術

### 加工技術 12 パーカー加工(株)

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	摺動、静音、絶縁性、対腐食性の付与
想定される用途、応用分野	摺動部、絶縁性、対腐食性の応用
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	—
希望する面談相手	次世代自動車開発に携わる方

パーカー加工(株) 営業部 平村 健  
〒210-0826 神奈川県川崎市川崎区塩浜3-24-6 TEL:044-288-2221  
E-mail:m-hiramura@parker-kako.co.jp URL:http://www.parker-kako.co.jp/

### 加工技術 13 パンチ工業(株)

新 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	接合技術(P-Bas)と超精密加工技術、仕上げ加工・磨き加工技術を使った、金型・機械部品を提案致します。接合技術は、最適な冷却配管の設置が可能となり、高性能な成型金型が実現できます。
想定される用途、応用分野	高精度が求められる金型や機械部品、高品位な鏡面仕上げが必要な部品、ハイサイクルや高品質な品物を成形するプラスチック・ダイカスト金型。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	当社が保有する様々な加工技術の認知度向上
希望する面談相手	付加価値が高く、様々な加工技術が必要な部品を必要とするお客様

パンチ工業(株) 新技術推進PJリーダー 石倉 英昭  
〒024-0004 岩手県北上市村崎野21-26-17 TEL:0197-68-3087  
E-mail:ishikura-h@punch.co.jp URL:http://www.punch.co.jp/

### 加工技術 14 (株)プロフィット

新

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	中国製レーザーを使用した安価なUVレーザーマーカ-
想定される用途、応用分野	透明材料へのマーキング等
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	—
希望する面談相手	テストマーキングを行っておりますので興味がある方はお立ち寄りください。

(株)プロフィット 営業部 佐藤 勇城  
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤3-1-13 KSビル浦和橋 4F TEL:048-826-7770 FAX:048-826-7771  
E-mail:y-sato@profitet.com URL:https://www.profitet.com/

### 加工技術 15 (株)山小電機製作所

新 共

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	ヤマザキMAZAK 3次元レーザー加工機 Fabri Gear 220IIを利用した長尺 型鋼の加工
想定される用途、応用分野	山形鋼、みぞ形鋼、角パイプ、鋼管柱等の3次元加工、一つのワークに対して異形のタップを段取り替え無しで加工可能です
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	大型装置等を製作する企業に架台等の加工に応用できれば幸いです
希望する面談相手	各種装置架台や長尺物の加工に関心のある方

(株)山小電機製作所 代表取締役社長 小湊 清光  
〒144-0033 東京都大田区東糶谷4-6-20 TEL:03-5735-3311 FAX:03-5735-3330  
E-mail:kominato@yamakodenki.co.jp URL:https://www.yamakodenki.co.jp/

### 加工技術 16 (株)友玉園セラミックス

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	高精度研磨機と5軸の超音波加工機を使用して高精度加工品を少量から製作いたします。斜め穴加工や薄肉加工、穴あけ加工などを高い精度で製品を製作します。
想定される用途、応用分野	真空装置や分析装置を主として、絶縁性、耐熱性、耐摩耗性、耐薬性が求められる環境下での使用。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	・新規装置をお考えの真空装置、分析装置の装置製造メーカー様でアルミナ加工品をご所望の方。 ・樹脂、金属部品から置き換えて、絶縁性、耐熱性や耐摩耗性、耐薬性の向上を図りたい方。
希望する面談相手	・新規の装置開発を検討されており、アルミナを含むセラミックス製品のご使用を検討されている方。・金属部材や樹脂部材からセラミックスへの置き換えを検討されている方。

(株)友玉園セラミックス 営業部 新井 順二  
〒145-0064 東京都大田区上池台1-46-2 TEL:03-3726-4455 FAX:03-3726-4458  
E-mail:info@yugyokuen.co.jp URL:https://www.yugyokuen-ceramics.com/

### 加工技術 17 (株)YONEDA

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	YONEDAでは、より低価格で金型制作・成形を行うために中国の金型制作企業と提携をしております。中国ではYONEDAの現地スタッフがおりますので安心してお任せください。
想定される用途、応用分野	産業文化の発展に伴い、金型業界では短納期化・高精度化等の要求が厳しくなっています。これらの問題に弊社ではお客様のニーズにいち早くお応えするため効率的かつ高品質な金型作りから量産まで目指しております
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	追加加工、プレス、メッキ等日本でご相談できる会社様募集。
希望する面談相手	ものづくりに興味のある方、金型、試作、成型等でお困りの方。ご相談ください。

(株)YONEDA 営業部 平林 功治  
〒144-0043 東京都大田区羽田1-14-13 TEL:03-3744-6218  
E-mail:k-hirabayashi@yonekin.jp URL:http://www.yonekin.jp/



# 出展者一覧

## 材料技術 18 エステック(株) 新 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	5G/6G通信に対応可能なフッ素系FCCLの量産技術を開発しました。独自のプラズマ技術により、フッ素系フィルムと銅箔の接着剤レス接合を可能にします。フッ素系フィルム本来の性能を発揮することができます。
想定される用途、応用分野	5G/6G通信用電子基板
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	電子材料メーカー、電子基板メーカー等5G/6G通信に関連する企業からの問合せ
希望する面談相手	電子材料メーカー、電子基板メーカー、5G/6G通信に関連する企業

エステック(株) リーダー 崔 源煥  
 〒699-0101 島根県松江市東出雲町須屋2797-3 TEL:0852-52-6100 FAX:0852-52-6160  
 E-mail:choi@stc-jp.co.jp URL:https://www.stc-jp.co.jp/

## 材料技術 19 MM-Lab/(株)日本クロス圧延/岐阜精器工業(株)/(株)佐藤製作所/(有)小林製作所/(有)岩井製作所/(有)丸一超硬 共 試

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	新素材、高機能材料と製造技術の融合部品のご案内: 精密プレス部品、精密接合部品、極小・微細部品、セパレーター、熱交換部品、耐摩耗部品など
想定される用途、応用分野	セパレーター、熱交換器などのエネルギー分野、ヒートシンク、積層コア、磁気シールド、超硬ピンなど半導体・IT分野
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	新素材、高機能材料を軸にした共同開発する企業を募集
希望する面談相手	機能性金属材料を試作に採用したい企業、大学との連携に期待します

MM-Lab (株)日本クロス圧延 岐阜精器工業(株) (株)佐藤製作所 (有)小林製作所 (有)岩井製作所 (有)丸一超硬 専務取締役 波多野 慎平  
 〒143-0024 東京都大田区中央8-45-6 TEL:03-3754-8888 FAX:03-3754-6052  
 E-mail:shenping@gifu-seiki.co.jp URL:https://www.atuen.com/mml/

## 材料技術 20 北九州市立大学 長研究室 共 知 試

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	形状記憶合金を用いた、通電制御により任意位置制御可能な小型アクチュエータ要素、および形状記憶合金の特殊な座屈変形特性を利用した小型・高性能なパッシブ除振要素。
想定される用途、応用分野	アクチュエータ: スマートスーツや工業用内視鏡など、民生・医療・福祉機器への応用。 除振要素: 産業機器(半導体製造)や宇宙関連機器、MEMSなどの様々な工業分野への応用。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	機構や要素の理論的解析や小型の試作品による特性評価などを実施しておりますが、実際の応用製品の試作を行っておりません。そのため、応用製品の試作や試験の協力を期待しております。
希望する面談相手	本技術はまだ試験段階であるため、ある程度長期にわたって、本技術を応用した製品の試作や試験を協力して実施していただける方。

北九州市立大学 長研究室 国際環境工学部機械システム工学科・准教授 長 弘基  
 〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの1-1 TEL:093-695-3247  
 E-mail:h-cho@kitakyu-u.ac.jp URL:https://www.kitakyu-u.ac.jp/env/faculty/d-system/introduction/hiroki-cho.html

## 材料技術 21 高周波熱錬(株) 新 共 用

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	接合加工やレアメタルの添加をせずに、IH加熱技術を活用することによって、一本の鋼棒線材の軸方向または径方向の強度を制御し、損傷制御や耐遅れ破壊性向上などの機能を付与する。
想定される用途、応用分野	現状は主に高層建築物の損傷制御(ダブルスターク)
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	複合強度鋼材の用途・応用分野を拡大したい。そのため、大学様・研究所様や、ほかの企業様から応用のアイデアを頂きたい。
希望する面談相手	強度制御、損傷制御や高強度鋼材などに関わる大学様・研究所様・企業様。

高周波熱錬(株) 事業開発本部 李 偉  
 〒141-8639 東京都品川区東五反田2-14-1, オーバルコート大崎 TEL:03-3443-5441

## 材料技術 22 鋼鈹工業(株) 新 共

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	新材料となる高強度非磁性材料を用いた高精度金型や部品および耐摩耗性耐熱性に優れるコーティングを付与した金型、機械部品のご提案
想定される用途、応用分野	プラスチックマグネット成形金型でお困りの方、金型、機械部品の耐熱性耐摩耗性に満足できない、短寿命でお困りの方
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	非磁性で強度が高い新合金材料であり、高精度加工も可能で新規用途開発にお役に立ちます。また精密なセラミックコーティング技術も持ち合わせているので様々な機械部品、金型の寿命延長にも貢献します。
希望する面談相手	プラスチックマグネット成形でお困りの方、新材料に興味のある方、様々な金型、機械部品の耐久性にお困りの方

鋼鈹工業(株) 営業部門長 小崎 信也  
 〒141-0022 東京都品川区東五反田二丁目18-1, 大崎フォレストビル19F TEL:03-4531-6890  
 E-mail:ozaki.shinya@kohankogyo.jp URL:http://www.i-koko.jp

## 材料技術 23 東京工科大学 新 共 用 試 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	光合成により大気中の二酸化炭素を利用して増殖する緑藻細胞そのものを主原料とした細胞プラスチックを開発した。生分解性ポリマーとの複合化による高強度・高機能性のバイオマス材料として応用が期待される。
想定される用途、応用分野	農業用材料、包装材料、使い捨てプラスチック容器、電気自動車用高性能モーター、航空機用発電機、小型アクチュエーター
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	電気自動車用次世代高性能モーターや発電機など複雑な形状の基質に欠陥なく絶縁塗工できる電着ポリイミドや、光や熱に応答して形状変化する刺激応答材料等について合わせて紹介する。
希望する面談相手	共同研究、実用化応用展開を希望する方

東京工科大学 東京工科大学工学部・教授 山下 俊  
 〒192-0982 八王子市片倉1404-1 TEL:042-637-2432  
 E-mail:yamashitaks@stf.teu.ac.jp

# 出展者一覧

新 新製品、新技術のPR 共 共同研究等連携パートナー探し 知 知財提供、技術移転、ライセンス供与 用 研究成果の用途開発  
 試 試作品等の製造パートナー先探し 宣 企業・大学・機関のPR 相 産学連携事業のPR、相談対応 施 施設利用促進

## 材料技術 24 東京工科大学/森林研究・整備機構

新 共 用 試 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	日本固有種である杉から分散加工性に優れた工業的供給可能な改質リグニンを製造する技術を開発した。改質リグニンは耐熱性、機械強度に優れるためスーパーエンブラ並みの物性をもつ機能材料を開発している。
想定される用途、応用分野	自動車用内装材、鉄道用材料、住宅用不燃材、農業用材料、FRP、容器など
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	改質リグニンを既存樹脂に添加することにより、バイオマス度を向上させるのみならず、接着性の向上や抗酸化性の発現などの興味深い付加価値を発現できる。
希望する面談相手	改質リグニンを素材として材料開発を行いたい企業、あるいは改質リグニンを成型加工して製品化したい企業など

東京工科大学 / 森林研究・整備機構 東京工科大学工学部・教授 山下 俊  
 〒192-0982 八王子市片倉1404-1 TEL:042-637-2432  
 E-mail:yamashitaks@stf.teu.ac.jp

## 材料技術 25 (株)プラズマ総合研究所

新 用 宣 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	化合物層を形成しないアトム窒化技術を開発しました。本技術により金型表面の離型性やコーティング膜の密着性を向上できます。また、超硬合金の表面硬度を増加でき、摩擦係数を減らすことができます。
想定される用途、応用分野	表面粗度を劣化させずに耐摩耗性の向上を図りたい精密金型製作の分野。鋭利な刃先を持つ工具の耐摩耗性を向上することも可能。また、金属製品の表面硬度を増加させ耐摩耗性を大幅に向上することもできます。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	アトム窒化の適用事例をさらに増やしたいと考えております。アトム窒化の応用に興味を持っていただける企業を募集。
希望する面談相手	アトム窒化の応用に興味を持っていただける方。

(株)プラズマ総合研究所 代表取締役 原 民夫  
 〒508-0001 岐阜県中津川市中津川3921-1 TEL:090-6461-0962 FAX:0573-65-6061  
 E-mail:thara@plasma-rdlab.jp

## 材料技術 26 丸隆工業(株)

新

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	①CFRP構造化部材のコストダウンを目指した成形手法の開発と部材の共通化 ②CFRPの力学特性をデータベース化し、CFRP構造化治具の減量特性評価技術を確認とそのフィードバックからのサンプル
想定される用途、応用分野	輸送用機器・農機具・航空機・鉄道関連 顧客向けの加工治具(実績アリ)、ドローン・ロボット用部材(実績アリ)、電磁波遮断・放射線透過の特性を生かした産業への進出を期待している。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	CFRPの力学特性データからの設計データへフィードバック。
希望する面談相手	CFRP部材の軽量だけでなく他の特性に興味のある方。

丸隆工業(株) 代表取締役 宮田 智弘  
 〒146-0092 東京都大田区下丸子3-28-11ハイライフ鈴巻1階 TEL:090-1432-3209 FAX:03-3750-3849  
 E-mail:aizu5@marutaka-ind.co.jp URL:http://www.marutaka-ind.co.jp/

## 材料技術 27 ユシロ化学工業(株)

新 共 用 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	これまでにないタフな力学特性・自己修復性を実現した新規材料「ウィザードゲル」「ウィザードエラストマー」を開発しました。
想定される用途、応用分野	ウィザードシリーズはポリマー材料を使用するあらゆる分野に適用できる可能性があります。弊社ラインアップ以外にも、材料用途に応じて、自己修復性やタフネス性を付与した材料をご用意できます。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	ポリマー材料の強靱化、高強度化、長寿命化、自己修復を課題としている企業・大学・研究機関からのオファー
希望する面談相手	ポリマー材料の強靱化、高強度化、長寿命化、自己修復に関心のある方、実現したい方

ユシロ化学工業(株) 営業企画室・主査 勝原 春奈  
 〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16 TEL:03-3750-1101 FAX:03-3750-1142  
 E-mail:h-katsuhara@yushiro.co.jp URL:https://www.yushiro.co.jp/products/wizard

## 環境技術 28 インパクトワールド(株)

新 共 知 用 試 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	大気圧プラズマ励起と触媒活性を時空間的に共存させた新規化学反応器を開発・改良しました。
想定される用途、応用分野	有害物質の分解・無害化とCO <sub>2</sub> 分解からCOを活用したC1-Chemistry合成も可能
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	PACTデバイス開発に関連製品の多数試作実績。PACT応用製品開発企業を募集。
希望する面談相手	地球環境温暖化の一因であるCO <sub>2</sub> を分解可能なPACT技術を有効活用できる共同研究に関心ある企業など

インパクトワールド(株) 代表取締役 林 佑二  
 〒144-0041 大田区羽田空港1丁目1番4号 TEL:080-9710-8910  
 E-mail:hayashi@impact-world.jp URL:www.impact-world.jp

## 環境技術 29 (株)三輪鉱油

新 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	もう、油臭いなんて言わせない。油性でも水溶性でもない規格外の水性の切削油と潤滑油を開発しました。油性の潤滑性と水溶性の冷却性、その両方のメリットを併せ持つ切削油のニューノーマルを先取りしませんか。
想定される用途、応用分野	モノづくりが大好きで、工業系の学校を卒業し、就職したモノづくり企業で働いてみると、油臭さに体が悲鳴をあげ、別業界への転職を余儀なくされた。この現状を水で洗える油臭くない水性の切削油で解決します。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	水性の切削油も潤滑油も非常に評判が良いが、JIS等の規格に該当しない為、大手企業様からの採用事例が獲得できない。よって大学や研究機関との連携によりJIS等の規格を取得したいと考えている。
希望する面談相手	水性の切削油、水性の潤滑油が従来品より優れている事を証明できる方や協力していただける方。

(株)三輪鉱油 代表取締役社長 阪口 昌孝  
 〒511-0252 三重県員弁郡東員町瀬古泉310-2 TEL:0594-76-8005 FAX:0594-76-8041  
 E-mail:moenai\_oil@sanwakouyu.jp URL:https://sanwakouyu.jp/

## 出展者一覧

**環境技術 30 日本防水工法開発協議会** 新

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	屋上防水層内をソーラーシステムで換気し水分と熱を取る【エアコントロール工法】金属折板屋根の上に日傘効果で暑さ寒さを解決する【冷えループ】空調室内機に差し込むだけで電気代削減【CONTINEWM®】
想定される用途、応用分野	省エネ達成のための一助となります
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	効果的な広報活動・低コストのツール
希望する面談相手	省エネについて具体的対策をお探しの方

日本防水工法開発協議会 事務局 松村 博子  
〒243-0436 神奈川県海老名市扇町5-7リコーフューチャーハウス4F TEL:046-205-6355  
E-mail:jimu@jcwrd.com URL:https://www.jcwrd.com/

**IT・システム開発 31 (株)ウェブサービス・ディベロップメント** 新 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	IPFS技術を応用した、電子帳簿保存法へ対応した受注データの登録サービスを開発しました。受注データの変換と受注データの保存を同時に実施することで、電子帳簿保存法に対応するための新たな作業が不要です。
想定される用途、応用分野	PDFで受け取る、受注データの入力業務の省力化。及び電子帳簿保存法での帳簿の保管業務
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	一緒に拡販する企業を募集。
希望する面談相手	業務改善をコンサルティングしている企業、データ入力業務を改善方法を探されている企業

(株)ウェブサービス・ディベロップメント 代表 小川 恒生  
〒416-0942 静岡県富士市上横割184-3 TEL:050-3569-8312  
E-mail:kogawa@wsd.co.jp URL:https://www.wsd.co.jp/data-converter.php

**IT・システム開発 32 京都産業大学研究推進センター** 新 共 知 試 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	今一人だけ皆でワイワイ走りたい!という要求を音響型ARに基づくゲーミフィケーション技術によって実現!通信対戦ゲームのように、遠く離れたランナーの存在を感じながらのランニングが可能!
想定される用途、応用分野	日頃のジョギング支援(ヘルスケア分野)、アスリートの練習支援(スポーツ分野)、臨場感のあるオンラインマラソンへの適用が可能(エンターテインメント分野)。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	共同研究・共同開発、実証フィールドの提供・活用および研究成果・保有技術の活用。事業化での連携や試作のサポートに興味をもつていただける企業を募集。
希望する面談相手	スポーツ関連企業、ヘルスケア関連企業、スマホアプリ開発企業および本技術に興味を持っていただいた企業。

京都産業大学研究推進センター 研究機構・課員 伊勢戸 勇樹  
〒603-8555 京都府京都市北区上賀茂本山 TEL:075-705-3255 FAX:075-705-1966  
E-mail:kusu-kenkyusuisshin@star.kyoto-su.ac.jp

**IT・システム開発 33 近畿大学** 共

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	機械学習などのソフトコンピューティング技術のセンサー入出力の非線形モデリング、光半導体設計、鉄道用設備の破損検知などへの応用・導入例を紹介します。開発時間短縮、コスト削減などに繋がることがあります。
想定される用途、応用分野	各種分野の産業上における、時系列データ解析、画像解析、ビッグデータ解析、シミュレーション、数理モデリングなど
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	これまで蓄積してきたソフトコンピューティング、機械学習に関する知見や技術を社会実装できる企業、団体との共同研究を希望します。
希望する面談相手	各種分野において、コンピュータによる解析や処理を導入したい企業、団体との面談を希望します。

**IT・システム開発 34 (株)J-mind** 新 共 用 試 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	あらゆるセンサーからのデータを見る化してデータの判断、分析、診断、予測、検知を行い課題や将来の問題を将来に向けて提案し、一緒に解決し創造します。
想定される用途、応用分野	環境モニタリング、施設ビル・工場・オフィス管理、スマート農業、介護ヘルケア、遠隔監視リモートシステムにより 離れた場所からでも制御や指導を行いたい職種
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	データをわかりやすく見える化することで★内在している問題や知らなかった課題が見えてきます ★作業の効率化改善 ★業務改善 ★予防予測検知技術指導やアドバイス★リモート化 ★人材育成や栽培育成の効率化
希望する面談相手	センサーを使った見える化して業務効率を改善効率化したい方、センサープラットフォームへ登録して頂けるセンサーデバイスメーカー、センサーシステムを導入検討している方、IT等についての相談

(株)J-mind 代表取締役 上野 淳  
〒146-0082 東京都大田区池上8-2-8-101 TEL:090-3549-7365  
E-mail:jun.ueno@j-mind.co.jp URL:http://www.j-mind.co.jp/

**IT・システム開発 35 国立大学法人静岡大学イノベーション社会連携推進機構** 共 知 用 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	静岡大学は、工学部・情報学部・人文社会科学部・教育学部・理学部・農学部を有し、多岐にわたる研究シーズを創出しています。会場では静大研究シーズを活用した静大発ベンチャーや産学連携活動をご紹介します
想定される用途、応用分野	新たな技術開発や新規事業分野を検討される企業の皆様に静岡大学の研究シーズを利用していただきたい
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	大学研究シーズの社会実装に向けて連携できる企業との出会いに期待します
希望する面談相手	静大研究シーズの活用や静大発ベンチャー企業の取り組みに関心のある方

静岡大学イノベーション社会連携推進機構 産学連携推進部門 特任教授 鈴木 俊充  
〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 TEL:053-478-1713 FAX:053-478-1711  
E-mail:suzuki-t@cjr.shizuoka.ac.jp URL:https://www.oisc.shizuoka.ac.jp/

## 出展者一覧

新 新製品、新技術のPR 共 共同研究等連携パートナー探し 知 知財提供、技術移転、ライセンス供与 用 研究成果の用途開発  
 試 試作品等の製造パートナー先探し 宣 企業・大学・機関のPR 相 産学連携事業のPR、相談対応 施 施設利用促進

### ITシステム開発 36 芝浦工業大学社会情報ネットワークデザイン研究室(新熊研究室) 新 共 知 用 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	車載センサの要求性能の削減、死角解消。スマートシティで期待されるマイクロモビリティの安全な自律移動。自動車、電車中心の移動からのパラダイムシフト。
想定される用途、応用分野	施設での安全な自動パーソナルモビリティ(自律移動シニアカーなど)、施設での小型運搬ロボット
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	産、学いずれが起点でも小規模にとどまる取り組みが多い。横断型の連携による大型化を期待している。
希望する面談相手	モビリティ事業、通信事業、スタートアップ支援事業

芝浦工業大学社会情報ネットワークデザイン研究室(新熊研究室) 産学官連携コーディネーター 高島 もも  
 〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 TEL:03-5859-7180 FAX:03-5859-8661  
 E-mail:sanguaku@ow.shibaura-it.ac.jp URL:https://www.shibaura-it.ac.jp/faculty/engineering/cse/lab/ryouchi\_shinkuma.html

### ITシステム開発 37 東京計器(株) 新 共 用 試

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	自社開発した低消費電力な動的再構成デバイスと汎用性の高いコンパイラにより、学習済みAIモデルを最適な形で、エッジで動作させることができます。
想定される用途、応用分野	AI技術や画像処理技術を使った物体分類・物体検出が必要となるロボット・ドローン・搬送機・検査装置。その他にも、クラウドなしのエッジで組み込むことが必要な機器にも適用可能。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	AIを取り入れたいが大型PCやクラウドが使用できなくて困っている現場・ニーズの把握。一緒にAI技術をインテグレートして頂ける企業を募集。
希望する面談相手	自社の機器にAI機能を搭載したいメーカー、AIアルゴリズムを開発しているメーカー、共同でエッジAIモジュールを開発して頂ける企業

東京計器(株) 油圧制御システムカンパニー 油圧電子機器部 DRP課 課長 村山 貴志  
 〒144-8551 東京都大田区南蒲田2-16-46 TEL:03-3732-2132  
 E-mail:dapdna@tokyo-keiki.co.jp URL:https://www.tokyokeiki.jp/

### ITシステム開発 38 東京都市大学 産業システム塩本研究室 共 試 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	低コストで河川水位を監視するために、超音波センサを搭載した小型コンピュータとデータ分析サーバを接続したIoTプラットフォームを開発し、データ収集、蓄積、可視化機能を検証した。
想定される用途、応用分野	地方自治体、土地改良区等農業団体が管理する中小河川、農業用水路、溜池等の水位監視を想定している。さらに積雪監視に応用することで、山岳雪崩の危険を早期に検知することが可能。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	プロトタイプから実製品に設計レベルを高めていくため企業パートナーを探している。また、開発した製品をフィールドに設置して、実際に水位データを取得、データ解析等を行いたい。
希望する面談相手	河川監視事業者、IoTシステムメーカー、農業団体

東京都市大学 産業システム塩本研究室 情報工学部 知能情報工学科 教授 塩本 公平  
 〒158-8557 東京都世田谷区玉堤一丁目28番1号 TEL:03-6809-3360 FAX:03-5707-2148  
 E-mail:shiomoto@tcu.ac.jp URL:https://rossini.is.tcu.ac.jp/~shiomoto/

### ITシステム開発 39 東京都立大学・YEM研究室 新 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	高い臨場感を与えながら遠隔マルチワークを可能にするために、操縦者への身体感覚フィードバック装置と2台アバターロボットを開発した。本研究では、複数ロボットをほぼ同時操縦できるアルゴリズムを開発している。
想定される用途、応用分野	バーチャルリアリティ、テレプレゼンス、テレワーク、代理旅行などの分野への応用。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	多感覚伝送技術・高性能アバターロボットの開発。
希望する面談相手	多感覚(触覚、力覚、身体覚など)伝送のためのセンサーの研究開発に関心のある方

東京都立大学・YEM研究室 システムデザイン学部・助教 ヤム ヴィボル  
 〒191-0065 東京都日野市旭が丘6-6, 5-201a TEL:042-585-8600  
 E-mail:yemvibol@tmu.ac.jp

### ITシステム開発 40 公立はこだて未来大学

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	DiGITSは、方向を指し示すことのできる触覚サインです。ユーザに技術的な習熟や事前の学習を要求せず、誰でも直感的に指し示された方向の読み取りができることを目的としています。
想定される用途、応用分野	視覚や聴覚に頼れない場面、手探りで近くの非常口などで導くことのできる避難誘導具への利用が考えられる。また、玩具などへの応用も可能。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	DiGITSの用途を拡張するためのアイデア展開や、実用性に向けた開発に加え、触覚サインとしての標準化と一緒に推進できる企業を募集。
希望する面談相手	まずは誘導具としての実用性を高めるための製品開発のご興味のある方。

公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科 教授 安井 重哉  
 〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116番地2 TEL:0138-34-6135 FAX:0138-34-6564  
 E-mail:yasui@fun.ac.jp URL:https://www.fun.ac.jp/

### ITシステム開発 41 (株)ミロクリエ 新

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	クラウド/IoT技術を活用して生産進捗の見える化と設備保全業務を効率化するサービスを開発しました。
想定される用途、応用分野	従来から紙やエクセルで生産進捗管理や設備保全業務を行っていたものの、進捗や状況が見えづらく効率化が進まなかったり、記録された情報を十分活用しきれず業務改善ができなくてお困りの製造現場。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	生産進捗管理、設備保全業務の課題を共有頂ける企業を募集。
希望する面談相手	トライアルを通じてサービス開発にご協力頂ける、またはサービス導入をご検討いただける企業の担当者様

(株)ミロクリエ 取締役 川田 純  
 〒145-0064 大田区上池台1-7-16 スマートキューブ長原 407 TEL:080-2371-4356  
 E-mail:jun.kawada@mirocrea.co.jp URL:https://mirocrea.co.jp/service/productivity/

## 出展者一覧

IT・システム開発 <b>42 Mintomo(株)</b>	
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	社内サーバと表計算ソフトを連携させて、社外にデータベースを公開せずにセキュアな運用のまま、客先でも販売情報を更新できる販売原価管理システムを開発しました。
想定される用途、応用分野	営業担当者が客先に見積書を持参する等、社内情報を持ち出ししたいが、社内情報をセキュアに運用したいなど。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	顧客ニーズで開発したが、同様のニーズがどのくらいあるか。
希望する面談相手	同様の課題をお持ちの方。

Mintomo(株) 代表取締役 新井 茂成  
 〒145-0071 東京都大田区田園調布2-42-5 アパートメントカヤ田園調布105 TEL:03-3721-3585 FAX:03-3721-3585  
 E-mail:info@mintomo.co.jp URL:https://mintomo.co.jp

海洋・航空宇宙 <b>43 東京大学レアアース泥開発推進コンソーシアム</b>		新 共 用 試 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	日本の排他的経済水域である南鳥島周辺の海底に分布する超高濃度レアアース泥を日本の固有資源として開発し、レアアースの安定供給に貢献するとともに新たな需要開拓を通じて日本の産業を活性化する活動を紹介する。	
想定される用途、応用分野	新たな海洋資源の開発:探査技術、環境モニタリング、環境影響評価技術、採泥、揚泥技術等海底資源開発技術、残泥処理・再資源化技術、選鉱・精錬技術によるレアアース開発技術、新素材や新たな応用分野への展開	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	レアアースの生産は一国が世界の大半を占め、安定供給に大きな課題がある。2010年の「レアアース・ショック」や最近も大間で緊張が高まった。産官学の英知を集結して資源化を達成する必要がある。	
希望する面談相手	海底資源開発の関連企業:海洋探査・モニタリング・環境評価技術、採泥・揚泥技術、選鉱・精錬技術、残泥処理・再資源化技術を有する企業:レアアースを含む素材開発企業、その素材を活用した装置・応用製品開発企業	

東京大学レアアース泥開発推進コンソーシアム 産学協創推進本部 ディレクター 岡本 明彦  
 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 TEL:03-5841-0489 FAX:03-5841-1939  
 E-mail:okamoto.akihiko@mail.u-tokyo.ac.jp URL:https://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/activity/research/consortium/rare-conso/index.html

機械・装置 <b>44 おおた農水産業研究会/(株)農援隊</b>		共 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	国内外の農林水産業が抱える「現場にあるニッチな難題」を大田区を中心とした卓越した技術・企画力、また島根県から農業技術を持つ企業が集結した「ものづくりネットワーク」にて調査・企画・開発し、解決いたします	
想定される用途、応用分野	生産物の搬送、生産に必要な工具や治具等の開発は可能	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	農水産業用実験装置や工具、生産装置や工具の開発、製造	
希望する面談相手	農水産業用の生産装置や6次産業用装置などの開発に関心のある方	

おおた農水産業研究会/(株)農援隊 会長 加世田 光義  
 〒144-0044 東京都大田区本羽田2-12-1-505 TEL:03-3743-2775 FAX:03-3743-2795  
 E-mail:mitsuyoshi@kaseda.co.jp URL:https://www.ota-nousui.jp

機械・装置 <b>45 関西大学</b>		新
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	①白杖内の位置センサと方位センサの情報に基づき、進むべき方向などを振動などによって指示します。②土木建築現場での深刻な作業員不足を、従来から保有する作業車と後付け遠隔操縦装置によって解決します。	
想定される用途、応用分野	①交差点などにおける方向案内、交通機関施設における行き先案内、商業施設における案内など②複数の遠隔作業現場での作業、複数種の作業車が運転可能な作業員の有効活用、作業現場での施設規模縮小、障がい者雇用	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	①GNSS「みちびき」で数十cm程度の位置測定が可能な小型装置やRFIDタグを求めています②直射日光が強い屋外環境において、10m四方の地面の高低を1、2センチ程度の精度で測定する技術を期待しています	
希望する面談相手	①GNSS受信機メーカー、RFIDタグメーカー、(RaspberryPi程度の)組み込みコンピュータ製作メーカー②ToFカメラメーカー、測距センサメーカー等、超高精度でなくとも屋外で使用可能な測定器メーカー	

関西大学 研究支援・社会連携グループ 山崎 陽香  
 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-1310 FAX:06-6368-1247  
 E-mail:sangakukan-mm@ml.kandai.jp

機械・装置 <b>46 北見工業大学(生体メカトロニクス研究室)</b>		新 共 知 用 試 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	MEMSジャイロセンサとモータおよびマイコンで構成される非常にシンプルな回転型スカイフックダンパを実現。従来の直動除振デバイスと比べて軽量かつ高い除振性能を実現できるだけでなく取り付けも容易。	
想定される用途、応用分野	工場配管の除振・制振。柔軟軽量大構造物(風力発電用風車塔、高所作業クレーン・ブーム・はしご、農業用スレーヤブーム)の除振・制振。長周期地震動に対する高層ビルの低周波数振動に対するアクティブ振動制御。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	大学において基本原理・回路・実証デバイスの開発・試験は完了しています。大学での社会実装・展開は難しいため、ぜひ実用化と製造販売による社会実装・展開を期待します。	
希望する面談相手	装置の試作・実用化にご協力いただけるまたは共同研究に関心のある国内の製造業(特に振動が問題となる分野またはマイコンを用いたメカトロニクスを得意とする企業)・技術者	

北見工業大学(生体メカトロニクス研究室) 研究協力課産学連携係・係長 松家 奈津美  
 〒090-8507 北海道北見市公園町165番地 TEL:0157-26-9153 FAX:0157-26-9155  
 E-mail:kenkyu10@desk.kitami-it.ac.jp URL:https://me-and-eee.er.kitami-it.ac.jp/biological\_mechatronics/

機械・装置 <b>47 (株)コスにじゅういち</b>		新 共 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	『超高圧ホモゲナイザー N2000』は200MPaの超高圧・無脈動・圧力自動調整で製品の分散・乳化・均質化、CNF製造に貢献します。加工分野ではAl・Mg材等を無垢材より削り出し技術を得意としています。	
想定される用途、応用分野	化学・化粧品・食品・医療関係、CNF製造等様々な分野の製品製造や研究開発で分散・乳化・均質化の技術が求められる現場。Al/Mg部品の薄肉加工分野、特に航空部品の軽量化。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	製品の製造や研究における分散・乳化等でお悩みの方。高圧ホモゲナイザーを用いた共同研究、実際の装置導入やサンプルテストに興味がある企業・大学の研究機関。開発試作部品等の製作を考えている企業・大学の方。	
希望する面談相手	CNF製造、化学分野、化粧品分野、食品分野などで新商品開発、新材料開発、新プロセス開発等を担当する方々。加工部品等の開発を考えている大学・企業。	

(株)コスにじゅういち 新規事業開発室・東工場長 八塚 亜郎  
 〒793-0003 愛媛県西条市ひょうち18-5 TEL:0897-47-4400 FAX:0897-47-4546  
 E-mail:yatsuzuka@kos21.co.jp URL:https://kos21.co.jp/homogenizer/

## 出展者一覧

新	新製品、新技術のPR	共	共同研究等連携パートナー探し	知	知財提供、技術移転、ライセンス供与	用	研究成果の用途開発
試	試作品等の製造パートナー先探し	宣	企業・大学・機関のPR	相	産学連携事業のPR、相談対応	施	施設利用促進

機械・装置	48 (株)曾田鐵工	新	共	試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	スクリーン印刷技術を応用し、凹面などの多様な曲面形状対象物への印刷工法を開発しました。多工程ある製造工程の短縮可能に。			
想定される用途、応用分野	車載用リアガラス、パネルなどの軽量化(強化樹脂化)による複雑形状面への印刷プロセスの対応が可能			
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	新しい印刷工を用いた生産技術の開発確立。一緒に試作品等の製造プロセスの検証開発をする企業を募集。			
希望する面談相手	装置開発にご協力いただける方、新しい印刷技術の応用について関心のある方			
(株)曾田鐵工 取締役 企画部長 曾田 大輔 〒690-0026 島根県松江市富士見町1番地 TEL:0852-37-0525 FAX:0852-37-0569 E-mail:daisuke_sota@sotaworks.com URL:https://sotaworks.com/				

機械・装置	49 (株)ダイナックス	新	宣	
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	EV(電気自動車)向けの新製品としてインホイールモータを開発しました。また、既存製品(湿式クラッチディスク摩擦材)を製造する際の抄紙技術を用いた機能紙の開発をしております。			
想定される用途、応用分野	モータを使用する分野(回転体のエネルギー変換)。軽量化や加工性向上のために紙による必要な機能を発現(断熱、遮音、消臭など)			
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	モータの更なる用途展開、機能紙の用途展開、既存製品(湿式クラッチディスク摩擦材)の新たな価値創造			
希望する面談相手	モータや機能紙にご興味のある方、既存製品の新たな価値創造(トルク伝達など)にご協力いただける方			
(株)ダイナックス 開発本部 開発統括部 秋元 謙一 〒059-1362 北海道苫小牧市柏原6番地178 TEL:0144-57-1200 E-mail:akimoto-k@mail.dxj.co.jp URL:https://www.dynax-j.com/ja/				

機械・装置	50 (株)データ・テック	共	知	
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	クォータニオンを用いたオイラー座標姿勢演算や自動運転に必要な姿勢角演算を展示。また、弊社の機器で収集した走行データの利活用することで、危険多発地帯予測やリスクマップ作製などを提案します。			
想定される用途、応用分野	弊社独自のロジックを使用した姿勢各演算は、自動運転分野への応用が可能。また、データ利活用については、災害時での正確な情報把握等にも応用可能。			
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	データ利活用については、アイデアを持ち寄ってビジネス化に向けての協業先を探しています。			
希望する面談相手	データ利活用についての協業、共同研究に関心のある方。			
(株)データ・テック 広報室 主任 軽部 利恵子 〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-37-10 グリーンプレイス蒲田11階 TEL:03-5703-7060 FAX:03-5703-7063 E-mail:rieko.karube@dateatec.co.jp URL:https://www.dateatec.co.jp/				

機械・装置	51 (株)ニイツマックス	新
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	超軽量3Dデータとメカシミュレーターの利用により、カスタム制御装置の製造リードタイム短縮。	
想定される用途、応用分野	カスタム機器の設計製作分野。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	カスタム装置の開発を行う企業様を募集。	
希望する面談相手	カスタム装置の開発を予定されている方。	
(株)ニイツマックス 情報システム課 相馬 浩 〒146-0093 東京都大田区矢口2-2-27 TEL:03-3759-5010 FAX:03-3759-5020 E-mail:soma.hiroshi@niizumax.co.jp URL:https://www.niizumax.co.jp/		

機械・装置	52 BirthT	新	共	用	試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	ベルトコンベア&斜め造形で「自動剥がし機能で量産も可能」「Y軸方向の造形サイズ無限」を実現する3Dプリンタを開発しました。				
想定される用途、応用分野	従来の3Dプリンタに加えて「自動化」「量産化」「長尺造形」が可能となり幅広い分野での活用が期待される。治具製造、ロストワックス、義肢製造などで活躍				
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	従来の3Dプリンタを使用している企業・大学での研究及び開発への試用を募集				
希望する面談相手	共同開発に関心のある方、導入を検討されている方				
BirthT 代表社員 渡辺 龍徳 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目10-16 六郷BASE306 TEL:090-1087-3694 E-mail:birtht.3dprinter@gmail.com URL:https://birtht.xyz/					

機械・装置	53 弘前大学	新	共	知	用	宣	相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	弘前大学が有する機械系研究シーズについてご紹介いたします。詳細は各シーズのポスターをご覧ください。サンプルの提供も一部可能ですのでお気軽にお問い合わせください。						
想定される用途、応用分野							
現在抱えている課題や企業(大学)への期待							
希望する面談相手							
弘前大学 主任 山崎 雄貴 〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6クロスオフィス内幸町703 TEL:03-3519-5060 FAX:03-3519-5061 E-mail:j-tokyo@hirosaki-u.ac.jp URL:https://jtokyo.hirosaki-u.ac.jp/kenkyushoukai							

## 出展者一覧

機械・装置	54 (株)プライオリティ	新 用
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	磁気研磨機で磁性体メディアを浮遊させることで微細・微小バリの除去を行ないます	
想定される用途、応用分野	金属加工の製造業	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	磁気研磨機の新しい活用方法	
希望する面談相手	磁気研磨機に興味をお持ちの方	
(株)プライオリティ 取締役 高橋 恒子 〒144-0045 東京都大田区南六郷3-1-1 TEL:03-5744-7891 FAX:03-5744-7893 E-mail:show@priority.co.jp URL:https://www.priority.co.jp		

計測・検査	55 (株)四国総合研究所	知 用 試 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	①水素火災可視化装置:眼に見えない水素火災の形状や領域を可視化できる装置 ②openATOMS:あらゆるセンサや無線通信方式に適用できる高性能・低コストのモニタリング技術および適用例	
想定される用途、応用分野	①水素火災可視化装置:低炭素社会に向けて注目される水素を取り扱う水素ステーションや水素製造設備など ②openATOMS:農作物栽培ハウス、ため池や河川の水位、工場設備の稼働状態などの遠隔モニター監視	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	当社は研究所としてライセンスビジネスを基本としているため、事業化のために協働いただける企業を募集	
希望する面談相手	当社技術をお使いいただける企業(ライセンシー)の方	
(株)四国総合研究所 経営企画部 事業推進課長 久米川 昌浩 〒761-0192 香川県高松市屋島西町2109番地8 TEL:050-8802-4732 FAX:087-844-9203 E-mail:m-kumegawa@ssken.co.jp URL:https://www.ssken.co.jp/		

計測・検査	56 新川電機(株)	新 施
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	FAやラボ(試験・研究)のシーンで手軽に変位計測を可能にします。耐環境性の高い非接触変位センサです。(水、油、ほこりなどの影響を受けない渦電流方式)0~2mmレンジにて0.4μmの分解能。	
想定される用途、応用分野	「研磨装置厚さ制御」、「工作機械・プレスマシンの変位計測、位置決め」、「金属板厚さ、形状、反り計測」、「砥石・ブレードの変位計測・位置決め」	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	変位センサを活用した新たな装置開発を考えられている企業にぜひ当社センサを検討いただきたい。	
希望する面談相手	変位計測、金属加工装置の位置決め課題をお持ちの方	
新川電機(株) 第2営業部 営業1課 課長 田中 大輔 〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3-3新麹町ビル3階 TEL:03-3263-4411 FAX:03-3262-2171 E-mail:daisuke@shinkawa.co.jp URL:https://www.shinkawa.co.jp/		

計測・検査	57 東京都立産業技術大学院大学 AIIT藻類研究所	新 知 用 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	光透過式藻密度測定装置は、複数のセンサを配置することでセンサ部の汚れに依存せず懸濁液の濃度を測定できる。粒子計測装置は、計測ヘッドを一定流速で通過する測定液内の微粒子の影をパルス信号として計測する。	
想定される用途、応用分野	懸濁液の濃度や粒子数の継続的な計測を必要とする分野。微細藻類(ナンノクロロプシス)の増殖を計測するために開発した装置であるが、一般的な懸濁液の計測に応用可能である。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	開発した装置の新しい応用分野を開拓したい。装置のカスタマイズ等についてもご相談ください。	
希望する面談相手	懸濁液の計測や微細藻類の培養に興味のある方。新しい計測装置の開発をお考えの方。	
東京都立産業技術大学院大学 AIIT藻類研究所 産業技術研究所 村越 英樹 〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40 TEL:03-3472-7833 FAX:03-3472-2790 E-mail:opi@aait.ac.jp URL:https://www.aait.ac.jp/documents/jp/research_collab/opi/research/2021-2022/research_06_2022.pdf		

電子・通信	58 デザイン&テクノロジー(同)	新 共 試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	TAG LANTERN(タグラント)は、複数のICタグを同時に検知する小型RFIDリーダーです。高性能、低価格を実現した製品です。	
想定される用途、応用分野	工具・備品・金型などを簡単に管理する事ができる他、出荷製品の管理・棚卸に対応します。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	プロトタイプを使ったモニター工場(企業)を募集しています。	
希望する面談相手	利用分野の拡大、読取精度向上のための共同研究に関心のある方	
デザイン&テクノロジー合同会社 代表 小野田 里砂子 〒143-0015 大田区大森西6-17-17 KOCA A3 TEL:03-6450-0889 E-mail:risako@design-and-tech.com URL:https://design-and-tech.com/		

電子・通信	59 同志社大学 理工学部 情報システムデザイン学科	共 知 用 試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	目と目を合わせるコミュニケーションを実現するため、コンピュータ画面上に極小カメラを設置する映像表示技術を開発した。特に、極小カメラを埋め込むアクリル板を作成し、その有効性、即ち視線の一致を確認した。	
想定される用途、応用分野	コンピュータ・ネットワークを用いる人と人の面接(面接試験等)や面談。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	様々な大きさや形状のディスプレイに対応する、極小カメラを埋め込むアクリル板の開発、あるいはコンピュータ・ディスプレイの形状等に合わせた設置法の開発が不足している。また、販売網へのアプローチが不足している。	
希望する面談相手	パソコン周辺部品あるいは映像機器の製造業及び販売業。	
同志社大学 理工学部 情報システムデザイン学科 理工学部・教授 片桐 滋 〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3 TEL:0774-65-6223 E-mail:jt-liais@mail.doshisha.ac.jp URL:https://ccilab.doshisha.ac.jp/		

## 出展者一覧

新 新製品、新技術のPR      共 共同研究等連携パートナー探し      知 知財提供、技術移転、ライセンス供与      用 研究成果の用途開発  
 試 試作品等の製造パートナー先探し      宣 企業・大学・機関のPR      相 産学連携事業のPR、相談対応      施 施設利用促進

電気・通信	60 新居浜工業高等専門学校	新 共 用
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	LC共振を利用した静電容量型の近接センサで、検出電極を複数配置することにより、近接物体の3次元的な位置を推定することができます。枠に電極を配置すれば、枠を被せてどこでも非接触操作パネル化ができます	
想定される用途、応用分野	非接触操作パネル、非接触操作モニタディスプレイ、非接触メニュー選択シート、既存の機器の操作面の非接触操作可能化、位置識別機能を持つ物体検知センサ、ジェスチャ入力デバイス、など	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	社会実装に向けて、製品への応用を検討して頂ける企業とのコラボレーションを望んでいます。	
希望する面談相手	センサ関連の機器メーカー、電子機器メーカー、ICT関連機器メーカー、など	

新居浜工業高等専門学校 電子制御工学科・教授 出口 幹雄  
 〒792-8580 愛媛県新居浜市八雲町7-1 TEL:0897-37-7773 FAX:0897-37-7763  
 E-mail:m.deguchi@niihama-nct.ac.jp

電気・通信	61 龍谷大学	新 共 知 用 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	企業との共同研究で製品化された高効率なワイヤレス電力伝送システムと、大学が開発した小型高効率なGaInP半導体パワーアンプとそれを用いたマイクロ波加熱システム	
想定される用途、応用分野	ワイヤレス電力伝送システムによるモーター・IoTセンサ・水中機器への給電と、小型高効率なGaInP半導体パワーアンプによる電子レンジ・化学合成用加熱装置・マイクロ波メスなどの医療器具	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	大学ではマイクロ波・ミリ波の応用研究を進めています。お困りごとがあれば相談下さい。	

龍谷大学 課員 星尾 玄  
 〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5 TEL:077-543-7743 FAX:077-543-7771  
 E-mail:rec@ad.ryukoku.ac.jp URL:https://www.ryukoku.ac.jp/about/outline/

新エネルギー	62 サレジオ工業高等専門学校 山下研究室	共 試 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	マグナス効果を用いたポイントアブソーバ型波力発電装置、振動水柱型波力発電装置、洋上風力発電機、洋上の電力を陸上へ送電するループ式直流送電システム、次世代同期コンデンサシステムなどの研究をしています。	
想定される用途、応用分野	我が国において未利用エネルギーである波力発電の普及に貢献できる。また、種々な海洋再生可能エネルギーの有効利用に貢献できる。さらに、これらを含む次世代電力系統の運用に役立つシステムの開発も行っている。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	海洋再生可能エネルギーの利用に関する研究において、試作機の共同開発などを期待している。	
希望する面談相手	産学連携・共同研究を行っていただける企業等	

サレジオ工業高等専門学校 山下研究室 地域交流センター センター長 秦 和也  
 〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘4-6-8 TEL:042-775-3020 FAX:042-775-3021  
 E-mail:hata@salesio-sp.ac.jp URL:http://www.salesio-sp.ac.jp/department/lab/yamasita/

医療・ヘルスケア	63 鹿児島大学	共 知 用 試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	環境光の質的制御による活動量の制御方法を開発しました。近年発見された第3の光受容細胞であるメラノプシン神経節細胞への選択的な光刺激を応用した方法であり、うつ病治療等への応用が期待されます。	
想定される用途、応用分野	環境光による影響が要因と感られる各種神経疾患、発がん、生活習慣病等への応用が想定される。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	ヒトへの応用のため、ヒトを対象とした装置開発、および、実験動物での検証の効率化のための装置開発	
希望する面談相手	光の質的制御による環境光構築のための装置開発、共同研究に関心のある方	

鹿児島大学大学院 理工学研究科 化学生命・化学工学専攻 助教 橋口 周平  
 〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1-21-40 TEL:099-285-7565  
 E-mail:liaison01@gm.kagoshima-u.ac.jp

医療・ヘルスケア	64 鹿児島大学	共 知 用 試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	質量分析装置の高感度性を活かした迅速免疫検出法を提案します。ELISAなど一般的な免疫検出法に必要なシグナル増幅のプロセスを含まないので、試料採取後5分以内の判定が可能です。	
想定される用途、応用分野	疾病マーカーやウイルスの検出など、迅速な免疫検出を必要とするあらゆる分野に利用可能であり、ウイルス検出に関してはPCRに匹敵する感度を実現できる。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	新しい分析法に適した検出ターゲットの選定に加えて、市販可能な「検出キット」化に共同で取り組んでくれる企業を募集。将来的には専用機器の開発を目指したい。	
希望する面談相手	新しい分析法に適した「検出キット」の実現に取り組んでくれる方。質量分析装置に関わるノウハウをお持ちの方。	

鹿児島大学大学院 理工学研究科 化学プログラム 分子機能化学 教授 新留 康郎  
 〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1-21-40 TEL:099-285-7565  
 E-mail:liaison01@gm.kagoshima-u.ac.jp

医療・ヘルスケア	65 学校法人工学院大学	宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	幼児の異常歩行を早期発見するため、MEMSセンサを用いた歩容検出のためのアルゴリズムを開発中です。	
想定される用途、応用分野	乳幼児健康診査など、多くの児を対象とした健診における異常歩行のスクリーニング。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	幼児の身体へのセンサ装着方法を模索中です。センサの装着によって幼児が受ける違和感を低減するため、センサ内蔵のシューズやウェアの開発を共に進めていただける企業様との出会いを期待しています。	
希望する面談相手	幼児用計測ウェア・シューズに搭載可能なセンサ開発メーカー様、幼児用計測ウェア・シューズの開発にご興味がある企業様	

学校法人工学院大学 総合企画部 産学連携室 久保田 洋史  
 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1 TEL:042-628-4928  
 E-mail:sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL:https://www.kogakuin.ac.jp/index.html



# 出展者一覧

医療・ヘルスケア <b>66 東京工芸大学</b>		試 宣 用
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	新型コロナウイルスのエアロゾル感染を想定し、室内環境(温湿度・気流)やパーティションの有無がエアロゾル拡散にどのように影響を与えるかについて人工気候室にて実験を行った結果を紹介します。	
想定される用途、応用分野	効果的にエアロゾル除去を行うための機器等への応用が可能	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	卓上空気清浄機等を改良したパーソナル空気清浄+タスク冷房、換気を阻害しないパーティション、家庭用簡易陰圧化のための換気装置など、換気効率の向上や気流によるエアロゾルの制御を実現する機器の開発	
希望する面談相手	実際にエアロゾル防止効果がある装置の検討をしたいと思っています。研究として実験用の試作品を製作頂ける企業の方と協力ができればありがたいです。	
東京工芸大学 教育研究支援課 幹事 小澤 一嘉 〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583 TEL:046-242-9964 FAX:046-242-3000 E-mail:er-support@office.t-kougei.ac.jp URL:http://www.arch.t-kougei.ac.jp/yoyamamoto/		

医療・ヘルスケア <b>67 東京電機大学</b>		共 知 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	VR/AR技術とIoTセンサを組合せて実現した看護教材システム。学習者が何度も自己学習できツール/非装着・無拘束にて目の動きを計測してREM睡眠行動障害等を検出。認知症の早期発見を目指すツール	
想定される用途、応用分野	人体模型ベースの看護・介護教材の置換え、手技学習を支援する看護・介護教材、経鼻胃管カテーテル挿入等/REM睡眠ステージの判定。複数の生理信号(頭部眼電、頸部心電、頸部筋電)の同時計測	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	プロトタイプが出来ていて、ユーザー評価は良好であった。企業には事業化の検討を期待/システム全体の共同開発。特に、ソフトウェア(遠隔表示、異常検知等)、ハードウェアの小型化等	
希望する面談相手	システムを纏めることが出来て、事業化(商品化)を検討くださる企業/システムを纏めることが出来て、共同研究を検討くださる企業	
東京電機大学 研究推進社会連携センター 古曳 孝明 〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番 TEL:03-5284-5225 E-mail:crc@jim.dendai.ac.jp URL:https://www.dendai.ac.jp/		

MEMS・ナノテック <b>68 (株)ANMIC/(株)スペースフォトン/(株)つくば研究支援センター</b>		新 共 知 試
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	ANMIC:材料研究に必要な電子顕微鏡用の特殊なツールを提供。カスタマイズも可能。/スペースフォトン:0次光がない所望の集光形状を成形できる独自設計DOE。レーザー微細加工から計測まで対応可能。	
想定される用途、応用分野	ANMIC:電子顕微鏡用大気非暴露搬送システム等の周辺機器や電子顕微鏡シェアリングサービス等を提供/スペースフォトン:独自設計DOE(回折光学素子)は主に計測、レーザ加工、レーザによる表示等の用途	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	ANMIC:電子顕微鏡関連の産学連携を進めたい。/スペースフォトン:微細加工(サブミクロンサイズの加工)によるDOEの作製技術が難しい。	
希望する面談相手	ANMIC:電子顕微鏡に関係する機器やサービスにご興味がある方。/スペースフォトン:微細加工技術を有する企業、大学	
(株)つくば研究支援センター ベンチャー支援部 早瀬 昌輝 〒305-0047 茨城県つくば千現2-1-6 TEL:029-858-6000 E-mail:m.hayase@tsukuba-tci.co.jp URL:https://www.anmic.co.jp/   http://www.spacephoton.jp/		

バイオ・農林水産 <b>69 (一財)アグリオープンイノベーション機構</b>		共 知 試 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	先端農業技術の研究開発による生産性向上とそのビジネス展開をオープンイノベーションで行うプロジェクト。	
想定される用途、応用分野	—	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	—	
希望する面談相手	—	
(一財)アグリオープンイノベーション機構 事業部・アシスタントプロデューサー 細置 宏樹 〒410-0321 静岡県沼津市西野宇露317 TEL:055-939-5106 FAX:055-939-5107 E-mail:info@aoi-i.jp URL:https://aoi-forum.jp/		

バイオ・農林水産 <b>70 テック大洋工業(株)/(一社)ALFAE</b>		共 知 用 試 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	農家の特性・技術・いわゆる属人技術をAIで機械学習し「何日の」「何時に」「何を」する」といった明確な指示出しをAIが新規農業従事者や既存の農家、外国人労働者、福祉支援者へ農作業の支持を行います。	
想定される用途、応用分野	農業法人の拡大化、自治体の地方創生・移住者確保手段、養護施設・特別養護老人ホームの労働支援や独立支援に役立ちます。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	機械学習させるためのセンサー技術、水位測定技術、自然エネルギー創成技術、残渣肥料の製造技術、農学技術	
希望する面談相手	農業に課題を持つ組織や学術団体様	
テック大洋工業(株) 取締役 鳥淵 佑樹 〒144-0052 東京都大田区蒲田4-22-84 TEL:03-5703-1441 FAX:03-5703-1444 E-mail:torigata-u@ttkk.co.jp URL:https://www.marchen.group/		

ロボット技術 <b>71 (株)カットランドジャパン</b>		新 共
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	曲面にも取り付けられる板バネレールを採用した、走行装置を開発しました。	
想定される用途、応用分野	橋梁のメンテナンスや、造船現場のグラインダー作業の作業者の負担軽減など。	
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	共同開発企業を募集しています。	
希望する面談相手	共同で技術開発をして頂ける大学や、弊社技術を営業して頂ける商社の方。	
(株)カットランドジャパン 代表取締役 森 健一 〒144-0056 東京都大田区西六郷2-38-6 TEL:03-6424-9684 FAX:03-6424-9685 E-mail:cutland.jap.te@nifty.com URL:http://www.cutlandjapan.co.jp		

医療・ヘルスケア

MEMS・ナノテック

バイオ・農林水産

ロボット技術

## 出展者一覧

新 新製品、新技術のPR 共 共同研究等連携パートナー探し 知 知財提供、技術移転、ライセンス供与 用 研究成果の用途開発  
 試 試作品等の製造パートナー先探し 宣 企業・大学・機関のPR 相 産学連携事業のPR、相談対応 施 施設利用促進

### ロボット技術 72 東京工業大学 新 共 用 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	高速なピックアンドプレースを達成するパラレルロボットの機構学および動力学に関する国際共同研究を実施し、出力特性に優れ軽量・コンパクトな設計を達成。同時に、学術交流に基づく国際的人材育成も実現。
想定される用途、応用分野	高速ピッキング等を含む作業の自動化
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	小ワークのピッキング+組付・装填・整列等の現在の適用分野以外の新たなニーズや導入に対する問題(障壁)などをお聞かせいただけます。
希望する面談相手	ロボット開発メーカ、システムインテグレータ、ロボットの新規分野開拓を検討されている方等

東京工業大学 研究推進部産学連携課・事務職員 押本 諒太  
 〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 E3-11 TEL:03-5734-2445 FAX:03-5734-2482  
 E-mail:san.kik@jim.titech.ac.jp URL:http://www.msd.mech.e.titech.ac.jp/

### ロボット技術 73 東京都立大学 下川原研究室 共 用

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	脈波や視線、頭部の動きなどを利用して、気分や確信度の有無を推定し、人とロボットのインタラクションに活用する技術を研究開発しています。
想定される用途、応用分野	人の気持ちによりそうコミュニケーションロボットや、正答率だけではない理解度に基づいた学習システムへの応用など。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	小型で安定して測定可能な生体センサの活用先を探している企業や、一緒にコミュニケーションロボットを開発する企業を募集。
希望する面談相手	生体情報を利用したロボットに関する共同研究に関心のある方

東京都立大学 下川原研究室 システムデザイン研究科・准教授 下川原 英理  
 〒191-0065 東京都目黒区目黒5-6-6 TEL:042-585-8649 FAX:042-585-8649  
 E-mail:eri@tmu.ac.jp URL:https://www.comp.sd.tmu.ac.jp/eri/

### ロボット技術 74 日本バイナリー(株) 新

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	安全性に優れ、柵なしで動作が可能な協働ロボットを利用した自動化/省人化
想定される用途、応用分野	加工機へのワーク投入(マシンテンディング)、パレタイジング、ワークのハンドリング
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	産業用ロボットでは、難しい自動化/省人化が進まない分野
希望する面談相手	自動化/省人化を希望する工程をお持ちの方

日本バイナリー(株) 電子機器部 斎藤 央樹  
 〒105-0014 東京都港区芝2-3-3 JRE芝二丁目大門ビル TEL:03-5427-7111 FAX:03-5427-7123  
 E-mail:saito@nihonbinary.co.jp URL:http://www.nihonbinary.co.jp/

### ロボット技術 75 (株)PiezoSonic 新 共 用 試 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	電力ゼロで姿勢保持が可能なピエゾソニックモータと、このモータを組み込んだ搬送用自律移動ロボット
想定される用途、応用分野	高トルク・精密な動作が要求されるロボットアーム。施設や病院などでの非接触での物流支援
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	エンジニアリング人材の増強
希望する面談相手	全国展開が可能な販売商社様、応用製品の開発に取り組むメーカー様

(株)PiezoSonic 代表取締役 多田 興平  
 〒143-0013 東京都大田区大森南4-6-15 テクノFRONT森ヶ崎507 TEL:03-6379-6020  
 E-mail:info@piezo-sonic.com URL:https://www.piezo-sonic.com/

### ロボット技術 76 国立大学法人福島大学/(株)ミュラボ 新 用

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	減速機は本体30mm角、定格3Nm、瞬時最大トルク45Nmという頑丈な製品です。電動グリッパは本体重量300g、把持力最大20Nの製品であり、制御に関しては把持位置指令なしのつかみ動作が可能です。
想定される用途、応用分野	バックラッシュがきわめて小さく、小型、軽量ながら力が強いということで、力は必要だが、スペースが限られているという課題がある産業用機器、民生機器、ロボットのエンドエフェクターなどへの活用が可能です。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	弊社商品の活用を検討いただける企業を募集します。
希望する面談相手	弊社製品の採用を前提に評価して頂ける方。自動化やロボット化を進めたい方。また、弊社製品のコスト低減活動にご協力いただける方。

(株)ミュラボ 代表取締役 伏見 雅英  
 〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地 TEL:024-563-7181  
 E-mail:fushimi.sumiko@mu-lab.com URL:https://mu-lab.com/

### その他 77 (公財)川崎市産業振興財団 (英語名:KAWASAKI INSTITUTE OF INDUSTRIAL PROMOTION) 新 用 試 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	川崎市産業振興財団の推進する試作開発プロジェクトの広報及び、会員企業の紹介
想定される用途、応用分野	研究機関・研究者
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	企業・大学・機関のPR、産学連携についての情報発信を通じ、企業(大学)の試作開発・研究ニーズに応えたい。
希望する面談相手	研究機関・研究者

(公財)川崎市産業振興財団 (英語名:KAWASAKI INSTITUTE OF INDUSTRIAL PROMOTION) 新事業支援係 新産業振興課 増淵 慎  
 〒212-2120 川崎市幸区堀川町66-20 TEL:044-548-4115 FAX:044-548-4151  
 E-mail:masubuchi-m@kawasaki-net.ne.jp URL:https://www.kawasaki-net.ne.jp/

## 出展者一覧

その他	78 抗ウイルス抗菌協会	新 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	感染症対策トータルソリューションを出展致します。光触媒による抗ウイルス抗菌コーティング材「イチコロ」はSIAAの認証を取得。従来製品と比較し、非常に低価格でご提供しております。	
想定される用途、応用分野	オフィス・高齢者施設・児童施設・観光施設・車両内・住宅など、幅広い分野でご満足を頂いております。	
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	①光触媒である酸化チタンの白さを軽減したい。②過去にコーティングをした部分における、塗膜の残存を現場で確認する方法を確立したい。③空気の流れを簡単に可視化する技術・アプリケーションを開発したい。	
希望する面談相手	①透明性を維持した抗菌剤の開発をしている方 ②現場で気軽に塗膜の分析ができる手法を研究されている方。③空気の流れを可視化する技術をお持ちの方。	
抗ウイルス抗菌協会 理事 事務局長 天野 暢 〒145-0071 東京都大田区田園調布3-41-2 FCR株式会社内 TEL:03-5483-0010 FAX:03-5483-0888 E-mail:mitsuru.amano@fcr-corporation.co.jp URL:https://www.antiviral.gr.jp/		

その他	79 東京都市大学 放射線計測研究室	共 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	1.7MVベロトロン・タンデム加速器による陽子線照射が可能です。最近では、波長分散型荷電粒子線励起X線分析技術の開発を進めており、試料中の化学結合状態を検出可能なエネルギー分解能での測定が可能です。	
想定される用途、応用分野	プロトンビームを用いた微量元素分析法では、少ない試料量で高感度に分析できる特徴があります。多元素同時測定が可能です、1試料当たり数分で測定できるという特徴を生かし、多数の環境試料等の分析に適しています。	
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	2018年から陽子線を利用した分析等の研究を開始しました。まだまだ始めたばかりですが、陽子線による非破壊分析技術には発展の余地があります。共に研究開発を行っていただけるパートナーを探しています。	
希望する面談相手	材料開発や環境試料測定・分析などに携わられている方、イオンビーム分析技術にご関心のある方	
東京都市大学 放射線計測研究室 理工学部 原子力安全工学科 准教授 羽倉 尚人 〒158-8557 東京都世田谷区玉堤一丁目28番1号 TEL:03-6809-3616 FAX:03-5707-2174 E-mail:nhagura@tcu.ac.jp URL:https://www.comm.tcu.ac.jp/nhagura/		

その他	80 学校法人日本大学	共 知 用 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	光干渉断層法(OCT)を更に性能アップさせた新たな断層撮影法として発明した技術です。単一光子の時間モードを利用	
想定される用途、応用分野	試料内部の構造を高分解能・高速で撮影する必要がある分野で医療機器や半導体製品の品質検査機器など。	
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	光干渉断層装置(OCT)の性能を格段に向上させた発明技術。実験レベルで実現しており、これを具体的に製品化する企業との共同研究先を募集中。	
希望する面談相手	光干渉断層装置メーカー、カメラメーカーまたは装置開発が可能な企業。特に断層撮影技術をベースにした製品開発について共同研究に関心の企業の方。	
学校法人日本大学 研究推進部 知財課長 川原 智明 〒102-8275 東京都千代田区九段南四丁目8番24号 TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp URL:https://www.nubic.jp/		

その他	81 (公財)日立地区産業支援センター AM事業研究会	共 知 用 宣
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	日立地区(茨城県北)の中小企業を中心に金属積層造形技術の活用を研究しています。金属粉末の製造や3Dプリンターによる造形など、地域のネットワークを通じた新しいモノづくりの拠点を目指しています!	
想定される用途、応用分野	従来の加工技術では生産できない部材や製品	
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	AMの活用に向け、エリアを超えた枠組みを構築を目指しております。ご関心のある方は、お気軽にお声掛けください!	
希望する面談相手	金属積層造形に関心のある企業や研究者の皆様	
(公財)日立地区産業支援センター AM事業研究会 事務局係長 荻谷 裕樹 〒316-0032 茨城県日立市西成沢町2-20-1 TEL:0294-25-6121 FAX:0294-25-6125 E-mail:ogiya@hits.or.jp URL:http://www.hits.or.jp/index.shtml		

その他	82 コングレスクエア羽田	施
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	ホールを中心に会議室や控室が周りに配置された一体感のある会場は、「展示会と商談会」「総会と分科会」「講演会と控室」など幅広くご利用いただけます。皆様のご利用をお待ちしております。	
想定される用途、応用分野	—	
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	—	
希望する面談相手	—	
コングレスクエア羽田 運営担当 東 奈々美 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-1-4 TEL:03-6459-9501 E-mail:info-haneda@congres-square.jp URL:https://congres-square.jp/haneda/		

技術支援	83 (株)R&Dゲート	新 共 知 用 試 宣 相
出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PR ポイント)	産学連携マッチングのプラットフォーム、技術系の業務委託マッチングのプラットフォームをつくっています。御社の技術課題にマッチする産学連携、業務委託先を創出します。	
想定される用途、応用分野	産学連携分野。新規事業。受託試験、受託分析、受託計測、受託解析、受託開発などの分野。	
現在抱えている課題や企業（大学）への期待	産学連携創出をお手伝いさせていただきます。課題解決を支援させていただきます。	
希望する面談相手	何か新規事業を探している事業者様、企業との連携を探しているURAの方、研究者の方、受託試験や受託計測、受託分析、受託解析など、研究開発に携わる受託業務を実施している事業者様。	
株式会社R&Dゲート 代表取締役 古澤 周作 〒145-0062 東京都大田区北千束三丁目20番8号 TEL:080-4903-9166 E-mail:shusaku.furusawa@itaku-navi.com URL:https://rd-gate.com/		

## 出展者一覧

新 新製品、新技術のPR      共 共同研究等連携パートナー探し      知 知財提供、技術移転、ライセンス供与      用 研究成果の用途開発  
 試 試作品等の製造パートナー先探し      宣 企業・大学・機関のPR      相 産学連携事業のPR、相談対応      施 施設利用促進

### 技術支援 84 (株)OUTSENSE 新 共

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	紙を折った時に生まれる幾何学的なパターンをモノの表面構造(サーフェス)に応用することで、衝撃吸収性や折り畳み性、吸音性などの機能をモノに付与することが可能です。
想定される用途、応用分野	車の外装材、梱包材設計作業の自動化、容器の開発などに応用可能。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	ORIFACEを用いた製品開発やシステム開発の実績。折りを自社製品に試してみたい方、新事業と一緒に共同で創出したいだけの企業を募集。
希望する面談相手	新製品開発、新事業創出部の方

(株)OUTSENSE CTO 石松 慎太郎  
 〒143-0013 東京都大田区大森南4丁目6-15テクノフロント森ヶ崎406号 TEL:03-6715-1672  
 E-mail:s-ishimatsu@outsense.jp URL:https://www.outsense.jp/

### 技術支援 85 阿南工業高等専門学校 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	3Dプリンタ・各種計測機器・フェムト秒レーザー加工を活用した技術開発・製品開発を行えるオープンイノベーションラボを整備しました。専門スタッフによる開発支援を受けることが可能です。
想定される用途、応用分野	3Dプリンタを活用した1点物の試作やモデル設計、フェムト秒微細レーザー加工技術を活用した製品の付加価値化等の製品開発の試作に活用いただけます。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	フェムト秒レーザー微細加工技術や3Dプリンタを活用した製品開発・技術開発を行いたい企業を募集
希望する面談相手	フェムト秒レーザー微細加工技術の応用や3Dプリンタの試作に関心のある方

阿南工業高等専門学校 創造技術工学科電気コース 教授 長谷川 竜生  
 〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木265 TEL:0884-23-7169 FAX:0884-22-5424  
 E-mail:hasegawa@anan-nct.ac.jp URL:https://www.anan-nct.ac.jp/

### 技術支援 86 東海国立大学機構 岐阜大学 共 用

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	熟練者のような微妙な力加減をロボットに再現させるために、高精度な力制御を可能とするエンドエフェクタを独自開発しました。カセンサを使うことなくツール先端の高精度かつ高応答なロボット力制御を実現します。
想定される用途、応用分野	労働集約型で多品種少量生産な産業分野(例えば航空機産業)での、熟練者手作業によるバリ取り加工やドリル加工など高精度加工が要求されるような製造現場で活躍する、高精度加工ロボットの実現を目指します。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	垂直多関節ロボットは軌跡制御性能が不十分で、高精度加工への応用に難点があります。一方、本技術では従来に比べて高精度かつ高応答な力制御が可能となることから、ロボットによる高精度加工の実現が期待されます。
希望する面談相手	微妙な力加減を再現できる高精度加工ロボットの研究開発にご協力いただけるパートナー企業様。

東海国立大学機構 岐阜大学 産学官連携部門・コーディネータ 吉本 孝志  
 〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1番1 TEL:058-293-3193 FAX:058-293-2032  
 E-mail:yoshi\_ta@gifu-u.ac.jp URL:https://www.gifu-u.ac.jp/

### 技術支援 87 国立大学法人東海国立大学機構航空宇宙生産技術センター 共 用 宣

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	岐阜大学と名古屋大学の技術結集による研究成果の企業実装を目指す共同研究開発の取り組み。
想定される用途、応用分野	—
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	—
希望する面談相手	—

国立大学法人東海国立大学機構航空宇宙生産技術センター 運営室 室長 二井 眞治  
 〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1番1 TEL:058-293-3710 FAX:058-293-3712  
 E-mail:nii\_s@gifu-u.ac.jp URL:https://www1.gifu-u.ac.jp/~ipteca/

### 技術支援 88 (独)国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校 宣 相 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	工業系高等教育機関が、お客様の規模や専門性問わず、技術的問題解決をお手伝いします。相談ごとを当校専門家がつかがい、分析・試作、社会実装(無償・長期の研究)、共同研究などご希望にあわせてご案内します。
想定される用途、応用分野	製品のトラブル原因調査、製品の出来の確認、機械加工・3Dプリンタでの試作。社会実装(学生主体、無償・長期の研究)や共同研究(教員主導、有償研究)などの研究開発へのシームレス接続。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	分析・試作面で、設備の共同利用や相互技術支援、技術的相談を積極的に協働できるパートナー団体様。インターンシップで教育にご協力頂ける企業様。社会実装教育で二人三脚の教育・長期的開発に興味がある企業様。
希望する面談相手	分析や試作を依頼したい方。研究開発上の課題をお持ちの方。

(独)国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校 総合教育支援センター長 玉田 耕治  
 〒193-0997 東京都八王子市桐町1220-2 TEL:042-668-5247 FAX:042-668-5090  
 E-mail:kikaku@tokyo-ct.ac.jp URL:https://www.tokyo-ct.ac.jp/industry\_university\_cooperation/about\_industry\_university/

### 技術支援 89 (地独)東京都立産業技術研究センター城南支所 共 宣 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	精密計測・化学分析・試作加工分野の相談ができるものづくり支援機関です。支援および研究事例紹介のほかに、「先端ものづくりとデジタル化」をテーマとした大田区との共催セミナーを同時開催します。
想定される用途、応用分野	各種寸法測定装置を用いて、設計図のない部品・製品の計測が可能です。取得データは試作加工用に変換し、三次元造形が行えます。製品の特性評価と安全性を確認できる化学分析なども実施しています。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	主に都内中小企業および大学などを相手方とし、技術開発や製品開発を目的とした共同研究を推進しています。製品化や特許取得事例も多数あり、新技術・新製品開発で課題をお持ちの方は是非お問い合わせください。
希望する面談相手	製品化・事業化に向けた共同研究・受託研究をご検討の方、試験測定を依頼、機器の利用をご希望の方

(地独)東京都立産業技術研究センター城南支所 管理係主事 木岡 由希子  
 〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20 TEL:03-3733-6233 FAX:03-3733-6236  
 E-mail:kioka.yukiko@iri-tokyo.jp URL:https://www.iri-tokyo.jp/site/jonan/

## 出展者一覧

**技術支援 90 東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス**
共 宣 相

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	機械システム工学、AIスマート工学、電気電子工学、情報システム工学の各コースに所属している教員の研究内容について紹介します。
想定される用途、応用分野	機械システム工学、AIスマート工学、電気電子工学、情報システム工学の各分野
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	技術相談をきっかけにして共同研究につながる企業を募集します。
希望する面談相手	産学公連携に積極的な企業
東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス 地域貢献・研究推進センター長 上島 光浩 〒140-0011 東京都品川区東品川1-10-40 TEL:03-3471-6331 FAX:03-3471-6338 E-mail:uejima@metro-cit.ac.jp URL:https://www.metro-cit.ac.jp/	

**技術支援 91 東京農工大学**
宣 相 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	電子顕微鏡・質量分析計・NMR・分光分析装置の研究設備機器を高度な専門家の指導の下、製品分析・開発共同研究に利用可能。
想定される用途、応用分野	バイオ、食品の検査、開発分野、およびエネルギー分野の新材料開発の支援
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	先端研究設備を用いての製品開発等を企業・大学
希望する面談相手	電子顕微鏡を用いての製品開発等を希望する企業。
東京農工大学 コーディネーターマネージャー 飯島 善時 〒184-8588 小金井市中町2-24-16 TEL:042-388-7893 FAX:042-388-7188 E-mail:ijijima@go.tuat.ac.jp URL:https://www.tuat-setsubi.org/	

**技術支援 92 (国研)日本原子力研究開発機構**
新 共 知 用 試 宣 相 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	我が国唯一の総合的原子力研究開発機関として、原子力分野のみならず、さまざまな産業分野へも応用可能な研究・開発を推進しています。特許を中心としたJAEAが保有する技術シーズをわかりやすく紹介します。
想定される用途、応用分野	電子部品・デバイス・電子回路製造業、金属製品製造業、化学工業などの様々な業種に関連するシーズを紹介します。応用分野は、ライフサイエンス、環境関連、ナノ・材料、機械・装置、情報、計測、分析など様々です。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	JAEAが保有する技術シーズに興味を持っていただき、もっと詳しく話を聞いてみたい方、JAEAと共同研究を実施いただける方、特許をご活用いただける方を募集しております。お気軽にご相談下さい。
希望する面談相手	新規事業のアイデアを生み出したいとお考えの方。新たなコラボレーションを通してイノベーションのきっかけを生み出したいとお考えの方。ぜひ一緒に。
(国研)日本原子力研究開発機構 JAEAイノベーションハブ 諸橋 裕子 〒319-1184 茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1 TEL:029-284-3420 E-mail:seika.riyou@jaea.go.jp URL:https://rdreview.jaea.go.jp/seeds/	

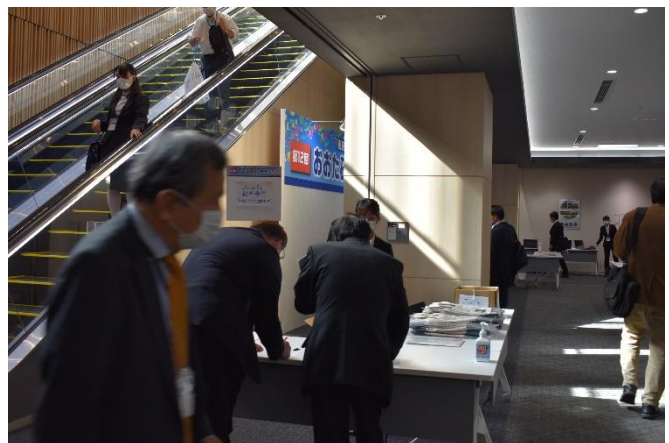
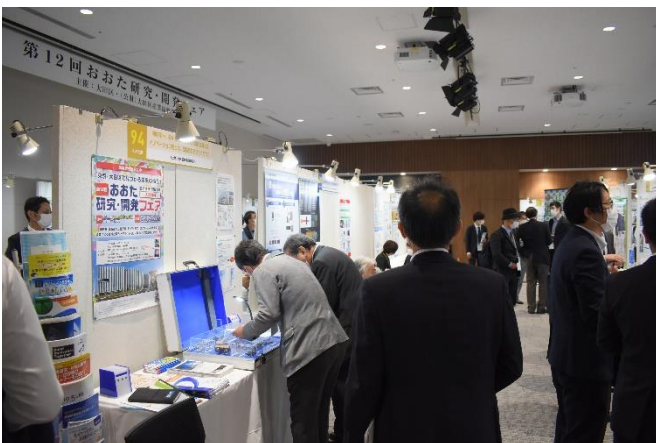
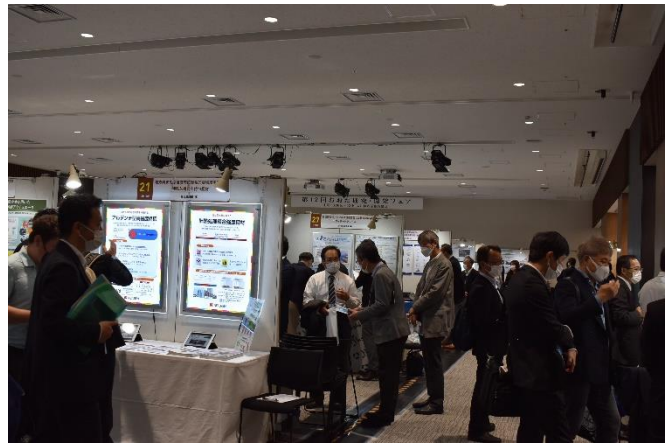
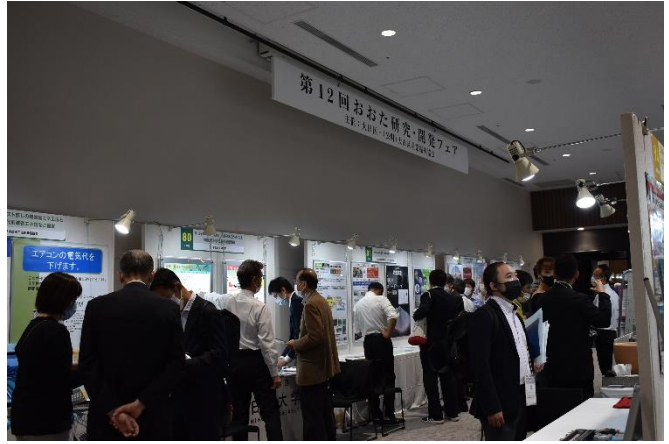
**技術支援 93 (公財)ふじのくに医療城下町推進機構 ファルマバレーセンター**
宣 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	静岡県が展開しているプロジェクトである「ファルマバレープロジェクト」と、同プロジェクトを推進している「ファルマバレーセンター」の事業と、プロジェクトから生まれた成果や直近のトピックを紹介する。
想定される用途、応用分野	広域連携によるビジネスマッチングの実施。
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	更なる広域連携先を求めています。
希望する面談相手	静岡県企業様とのマッチングをご希望される企業様、団体様。弊センターが仲介致します。
(公財)ふじのくに医療城下町推進機構 ファルマバレーセンター 事業推進部 主査 片山 博仁 〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1 TEL:055-980-6333 FAX:055-980-6320 E-mail:h.katayama@fuji-pvc.jp URL:http://www.fuji-pvc.jp/	

**技術支援 94 (公財)大田区産業振興協会**
新 共 知 用 試 宣 相 施

出展する技術・製品の特徴 (従来技術との違い、PRポイント)	多様化・先進化する開発ニーズを適切に捉え、共同研究先や機器の開発・設計・試作・改良など、高い開発力を保有する最適な大田区企業を「無料」で紹介いたします。
想定される用途、応用分野	・次世代モビリティ分野(EV・自動走行技術等)・ライフサイエンス・ヘルスケア分野(医療・福祉・スポーツ等)・ロボティクス分野・環境分野・テロ対策・防衛・防災減災分野・農工連携分野 等
現在抱えている課題や企業(大学)への期待	機械・装置開発、試作、難加工等のご要望がございましたら、ご連絡ください(図面の有無問わず)。個別マッチングはもちろん、オープンイノベーション型のマッチングや出張展示会など、ご要望にお応えいたします。
希望する面談相手	・研究装置開発、試作開発等のものづくりでお困りの企業・大学等・共同研究パートナーをお探し企業・大学等・「HANEDAxPiO」への入居や連携に関心のある企業・大学等
(公財)大田区産業振興協会 イノベーションチーム 加藤 政利 〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20大田区産業プラザ3F TEL:03-3733-6294 FAX:03-3733-6459 E-mail:katom@pio-ota.jp URL:https://www.pio-ota.jp/	

# 開催風景



# 出展者プレゼンテーション

10月20日(木) 出展者プレゼンテーション

会場: ルーム2/コングレスクエア羽田

聴講無料

10:15  
10:35

デザイン&テクノロジー(同)

## 高性能・小型RFIDリーダー TAGLANTERN(タグラン)

TAGLANTERNによる、シンプルで高性能かつ低コストな備品・商品管理の実際をご紹介します。

10:37  
10:57

Mintomo(株)

## 安心して使用するためのウェブシステム構築

社内の業務をコンピュータに任せる決断をするときに心配なのは安全性です。安全性を重視して比較的安価にシステムを構築する際に犠牲になる利便性や、そう選択するときの合理性について、実際に納品したシステムを交えてご説明します。

10:59  
11:19

(一財)アグリオープンイノベーション機構

## 先端農業推進プロジェクト「AOIプロジェクト」の御紹介

先端的な科学技術の活用による革新的な栽培技術開発を進め、農業の飛躍的な生産性向上を図るとともに、産学官金の参画を得て、農業を軸とした関連産業のビジネス展開を促進するプロジェクト「AOIプロジェクト」の御紹介。

11:21  
11:41

(株)プラズマ総合研究所

## 化合物層を形成しないアトム窒化法の開発 —超硬の窒化も可能—

化合物層を形成しないアトム窒化技術を開発しました。本技術により金型表面の離型性やコーティング膜の密着性を向上できます。また、超硬合金の表面硬度を増加でき、摩擦係数を減らすことができるので、超硬金型の使用寿命を延長できます。

11:43  
12:03

京都産業大学研究推進センター

## 時空を超えたライバルとの競走 -ARランニング支援システム-

今一人だけ皆でワイワイ走りたい!という要求を音響型ARに基づくゲーミフィケーション技術によって実現!通信対戦ゲームのように、遠く離れたランナーの存在を感じながらのランニングを支援するシステムをご紹介します。

13:15  
13:35

芝浦工業大学社会情報ネットワークデザイン研究室  
(新熊研究室)

## 安全な自律型マイクロモビリティの拡張デジタルツイン基盤

マイクロモビリティ自動運転化の安全性保証には、高度なセンサの数やコストが課題。屋内外に設置するセンサネットワークによる拡張デジタルツイン基盤を研究し、マイクロモビリティの車載センサに求められる性能を削減、死角無しの安全な自律移動を実現。

13:37  
13:57

東京工業大学

## 高速パラレルロボットの高性能化

東京工業大学とアーヘン工科大学の間で進めてきた学術交流に基づく国際共同研究について、その仕組みと具体的な研究内容および成果について発表します。ブースでは、この事業に直接携わってきた両大学の教員が説明します。

13:59  
14:19

北見工業大学(生体メカトロニクス研究室)

## 取付け簡単な新しい振動制御手法による 高性能除振・制振デバイス

ジャイロセンサとモータおよびマイコンで構成される非常にシンプルな回転型カイフックダンパを実現。従来の直動除振デバイスと比べて軽量かつ高い除振性能を実現できるだけでなく取り付けも容易。工場配管、柔軟・軽量・長大構造物の除振・制振に。

14:21  
14:41

東京工科大学/森林研究・整備機構

## 脱炭素化に貢献するバイオベースの高機能材料

日本固有種である杉から分散加工性に優れ工業的供給可能な改質リグニンを製造する技術を開発した。改質リグニンは耐熱性、機械強度に優れるためスーパーエンブラ並みの物性をもつ機能材料を開発している。また、抗酸化性や接着性などの優れた付加価値がある。

14:43  
15:03

東京都市大学 放射線計測研究室

## 都市大タンデムを用いたイオンビーム応用研究

小型の静電加速器(都市大タンデム)の概要をご紹介します。現在、荷電粒子励起X線分光(PIXE)法による微量元素分析をはじめとして、より高エネルギー分解能での分析手法の開発などを進めています。それらの活動の一端をご紹介します。

15:05  
15:25

関西大学

## 誘導・案内機能を有する白杖

白杖内の位置センサと方位センサの情報に基づき、進むべき方向などを振動などによって指示します。

15:27  
15:47

(株)データ・テック

## 車両走行データの活用事例

弊社のデジタコで収集した車両走行データの活用事例をご紹介します。データ可視化による「気づき」から「課題解決」を目指します。

15:49  
16:09

東京都市大学 産業システム塩本研究室

## 低コスト河川監視IoTプラットフォーム

超音波センサを搭載した小型コンピュータとデータ分析サーバを接続したIoTプラットフォームの技術と河川監視のユースケースを紹介する。

16:11  
16:31

東京工科大学

## 炭素循環型社会の実現を目指す高バイオマス材料;細胞プラスチック

光合成により大気中の二酸化炭素を利用して増殖する緑藻細胞そのものを主原料とした細胞プラスチックを開発している。生分解性ポリマーとの複合化による高強度・高機能性のバイオマス材料の創出を目指している。

# 出展者プレゼンテーション

10月21日(金) 出展者プレゼンテーション

会場: ルーム2/コングレスクエア羽田

聴講無料

10:15  
↓  
10:35

(株)J-mind

## よろずセンサープラットフォームによるデータの見える化

さまざまなセンサーデバイスからのデータを読取、保管して、わかりやすく見える化するプラットフォームの提供と活用について

10:37  
↓  
10:57

近畿大学

## ソフトコンピューティング技術のモデリング・解析への産業的応用

機械学習などのソフトコンピューティング技術のセンサー入出力の非線形モデリング、光半導体パッケージング設計、鉄道用設備の破損検知などへの応用例を紹介し、ビッグデータの回帰分析、画像解析、サロゲートモデリングなどについて簡単に解説します。

10:59  
↓  
11:19

丸隆工業(株)

## アウトオブオートクレーブによるCFRP軽量高減衰治具の開発

- ①CFRP構造化部材のコストダウンを目指した成形手法の開発と部材の共通化
- ②CFRPの力学特性をデータベース化し、CFRP構造化治具の減衰特性評価技術確立
- ③CFRP構造化治具を作成し、振動減衰データを実測、設計データへの展開

11:21  
↓  
11:41

学校法人工学院大学

## 幼児における異常歩行の検出

幼児の異常歩行を早期発見するため、MEMSセンサを用いた歩容検出のためのアルゴリズムを開発中です。実際の歩行計測とアルゴリズムの利用例についてご紹介いたします。

11:43  
↓  
12:03

パンチ工業(株)

## P-Bas接合技術のご紹介

P-Basは、Punch Bonding and Sintering を略した造語で、当社が取組む接合技術と焼結技術を表している。本プレゼンテーションでは、P-Bas接合技術を使った高機能な金型部品を紹介する。

13:15  
↓  
13:35

株式会社R&Dゲート

## 産学連携から生み出される新規事業

産学連携が生み出されるプラットフォームをつくっています。具体的な成功事例をご紹介します。御社の新規事業案件創出を、御社の技術課題解決を私たちにお手伝いさせてください！ 貴学の産学連携創出を支援させていただきます！

13:37  
↓  
13:57

東京農工大学

## スマートコアファシリティー推進機構紹介

東京農工大学が研究設備共有化推進、人材育成を目的として新たに設立したスマートコアファシリティー推進機構(通称ス Copp)の紹介、および機構の中心設備である光・電子相関顕微鏡システム(CLEM)の紹介を行います。

13:59  
↓  
14:19

株式会社ダイナックス

## 自動車の電動化に向けた取り組みと新規事業への挑戦

自動車の電動化に向け開発したインホイールモータ等の新製品開発のご紹介と自動車業界の枠を越えた新規事業への挑戦/取り組みについてのご紹介

14:21  
↓  
14:41

高周波熱錬(株)

## 高周波熱錬の事業および高強度棒鋼のご紹介

IH(誘導加熱)技術をコアとする高周波熱錬の事業・製品、複合強度鋼材(軸方向、径方向)を含める高強度棒鋼製品のご紹介。

14:43  
↓  
15:03

(一社)ALFAE/テック大洋工業(株)

## 農業の属人技術をAIで学習する「フェアリーテイル」のご紹介

農家の特性・技術・属人技術をAIで機械学習するAI「フェアリーテイル」をご紹介します。「何日の」「何時に」「何を」といった明確な指示で農作業を支援、農業法人の拡大・自治体の移住者確保手段、福祉施設への労働・独立支援に役立てます。

15:05  
↓  
15:25

北九州市立大学 長研究室

## 形状記憶合金を用いたアクチュエータ要素およびパッシブ除振要素

形状記憶合金を用いた、通電制御により任意位置制御が可能、かつ湾曲動作などが可能な小型アクチュエータ要素、および形状記憶合金の特殊な座屈変形特性を利用した小型・高性能なパッシブ除振要素について説明いたします。

15:27  
↓  
15:47

(株)OUTSENSE

## 折り工学を用いたサーフェス形状探索システムORIFACE

サーフェス形状探索システムORIFACEによる課題解決および事業創出手法についてご提案いたします。モノを包むものであるサーフェスに、折り工学が応用されたパターンを適用することで、衝撃吸収性や折り畳み性、吸収性などを付与します。

15:49  
↓  
16:09

国立大学法人東海国立大学  
機構航空宇宙生産技術センター

## 航空宇宙生産技術開発センターの研究開発

航空機生産は大きな成長が予測されますが、超多品種少量生産で自動化が難しい分野です。国際競争の激化で生産性の抜本的な向上が求められています。当センターは岐阜大学と名古屋大学の技術を結集し、企業と現場目線で共同研究開発を進めています。

16:11  
↓  
16:31

弘前大学

## 弘前大学の機械系研究シーズの紹介

弘前大学の機械系研究シーズから、技術移転可能な研究テーマをご紹介します。レーザーを用いたマイクロ流路形成の新技術や、せん断応力を計測できるセンサー、微小の凹凸を顕出できる新技術など研究概要を含む動画を交えてダイジェストでご紹介します。



# 研究開発特別講演

研究開発特別講演

**日 時： 10月20日（木） 13:15～14:15**

テーマ： メタバースが実現する未来

講 師： クラスター株式会社

代表取締役 CEO 加藤 直人 氏

会 場： PiO PARK(HANEDA ×PiO)

聴講者： 65名



**日 時： 10月21日（金） 13:15～14:15**

テーマ： 粉末プロセスを基盤としたデジタル遠隔製造ネットワークの開発

講 師： 三菱重工業株式会社

エナジードメイン エナジートランジション&パワー事業本部

GTCC 事業部 AM 事業室

主幹技師 工学博士 今野 晋也

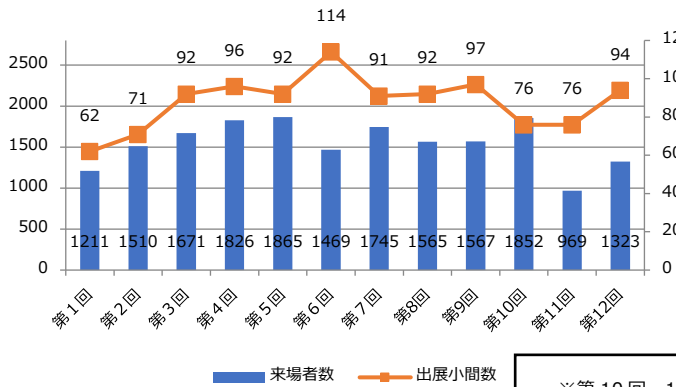
会 場： PiO PARK(HANEDA ×PiO)

聴講者： 62名

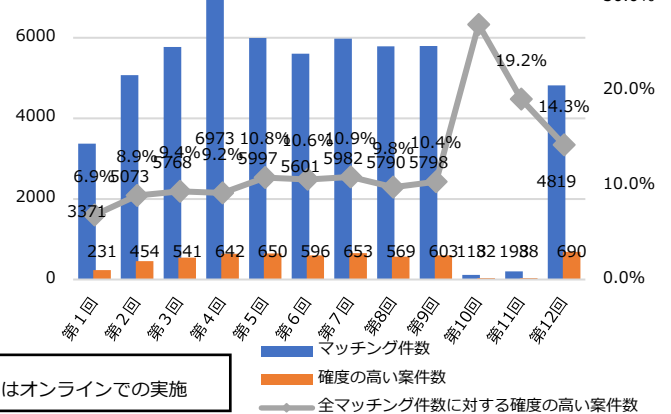


# 出展者アンケート結果

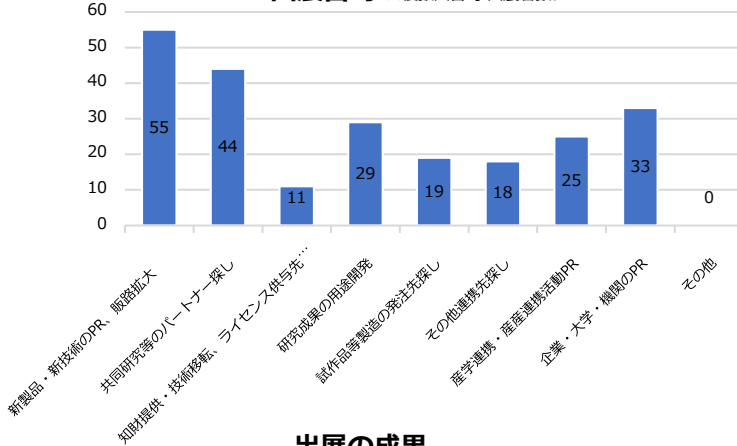
## 来場者数と出展小間数の推移



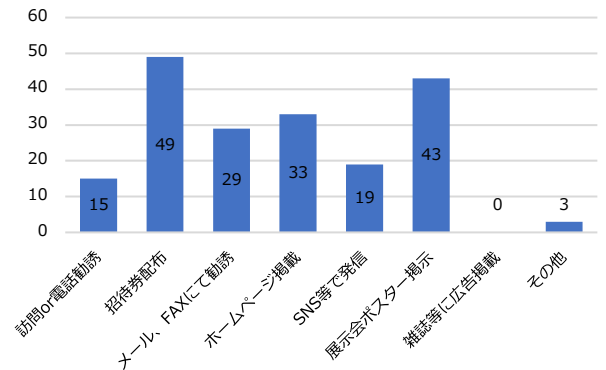
## 交流件数の推移



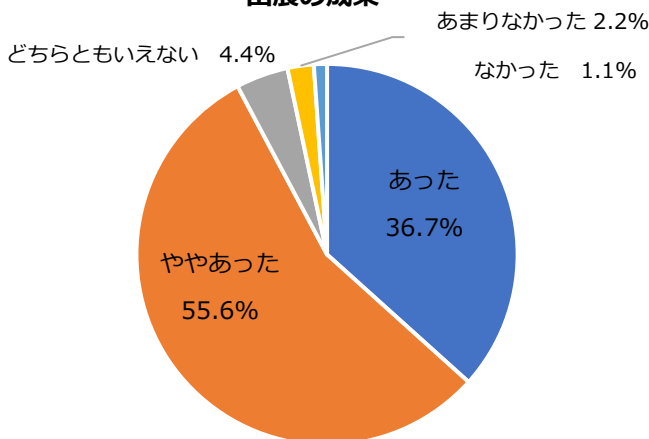
## 出展目的



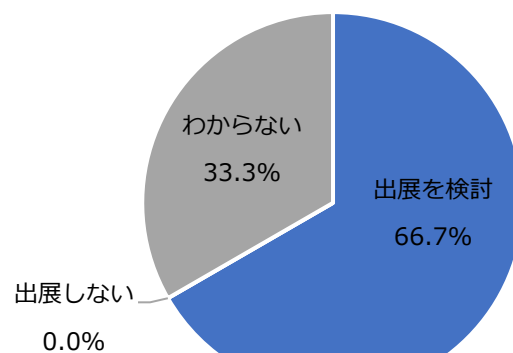
## 実施した来場者勧誘活動



## 出展の成果



## 次年度の出展意向

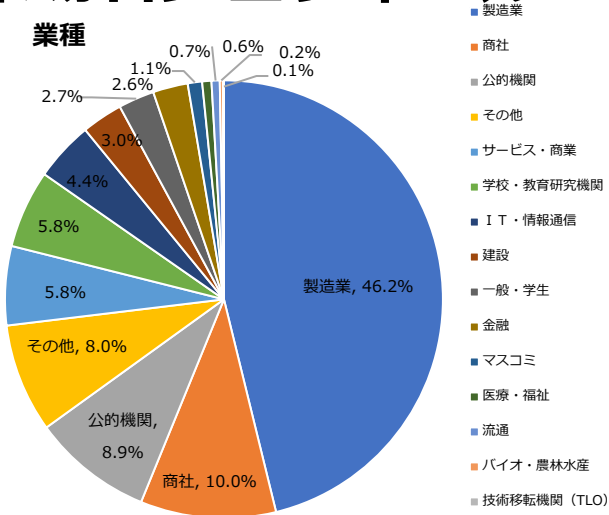


## 出展の感想について (一部抜粋)

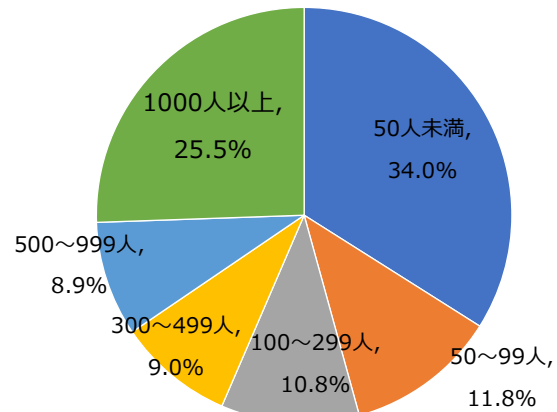
- 取締役レベルの方が多く、速やかに開発部門へ繋げていただくことができ、出展価値が高いと感じた。
- やはりリアルでしか伝えられないことも多いのでとても良かったと思いました。
- 交流する中でいろいろ話を発展させられるので、今回リアル開催して頂き大変感謝しております。ありがとうございました。
- ちょうど良い規模で、来訪者ともゆっくりお話しが出来た。
- 研究シーズを広くPRでき、大変有意義であった。
- 産学連携という肩書通り、多くの企業や大学が集まる珍しい展示会だった。直接ビジネスにつながる案件は少ないが意見交換は興味深かった。
- 様々な技術内容に触れることができ、興味深い展示会でした。

# 来場者プロフィール

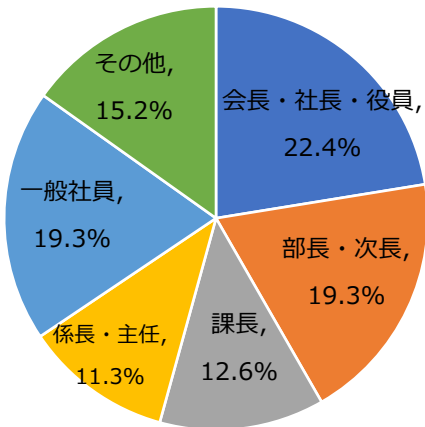
業種



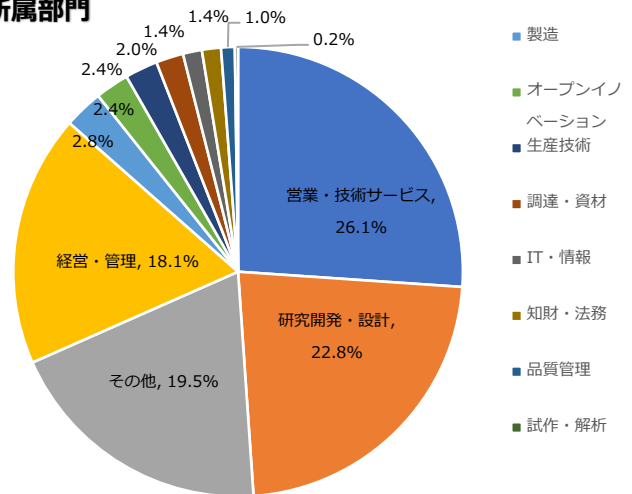
従業員規模



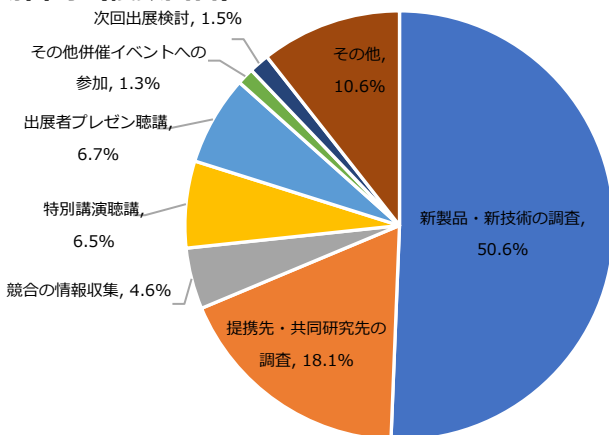
役職



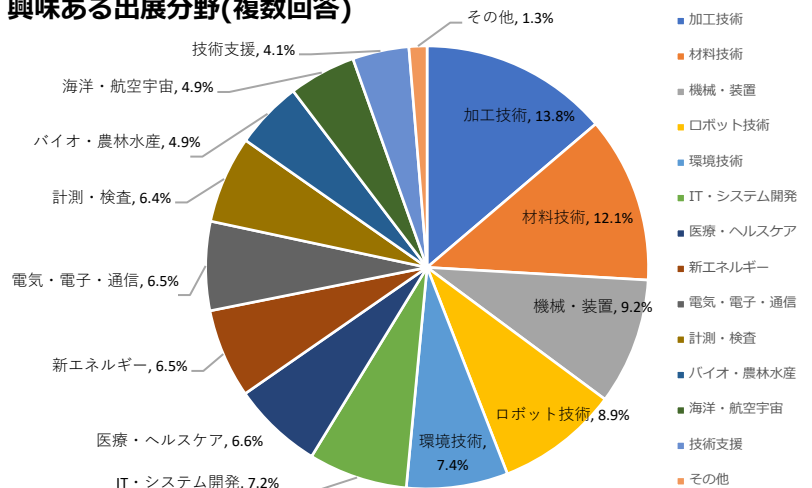
所属部門



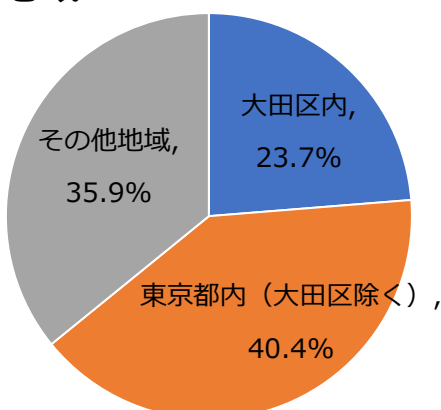
来場目的 (複数回答)



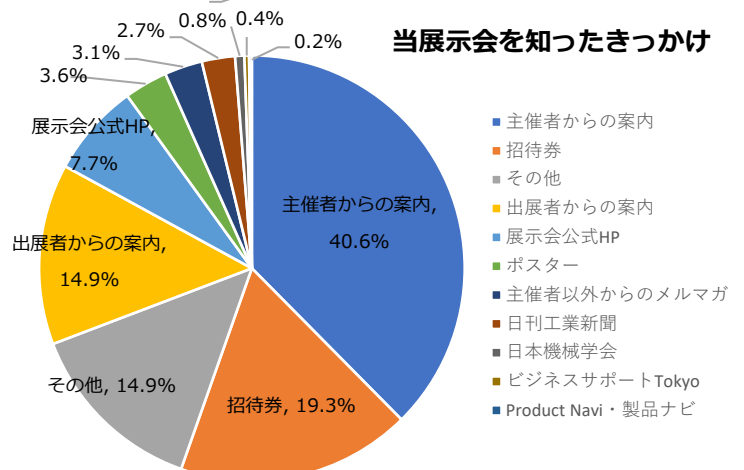
興味ある出展分野(複数回答)



地域



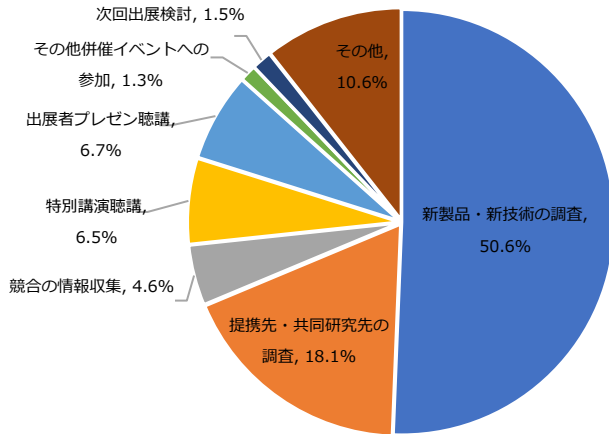
当展示会を知ったきっかけ



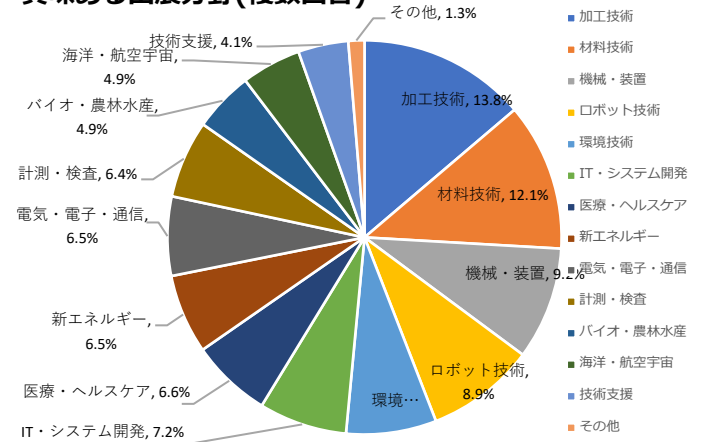
# 来場者アンケート

来場者総数	アンケート回収数	回収率
1,323	349	26.4%

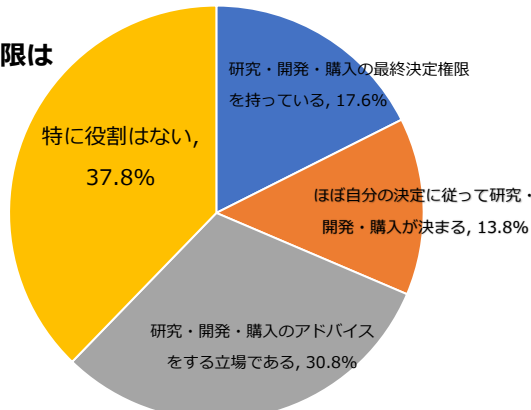
## 来場目的 (複数回答)



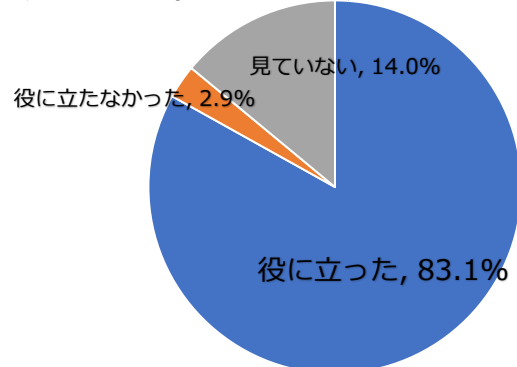
## 興味ある出展分野 (複数回答)



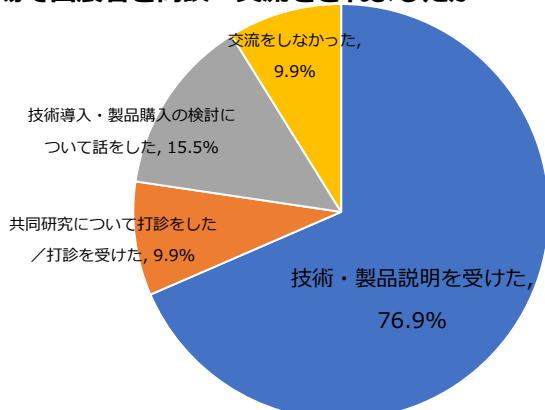
## あなたの職務権限は



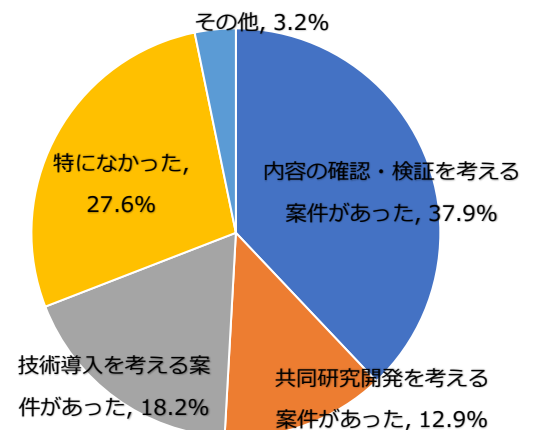
## HP・出展者名簿の出展内容の詳細 (従来技術との違い、想定される用途、現在抱えている課題等) は役に立ちましたか



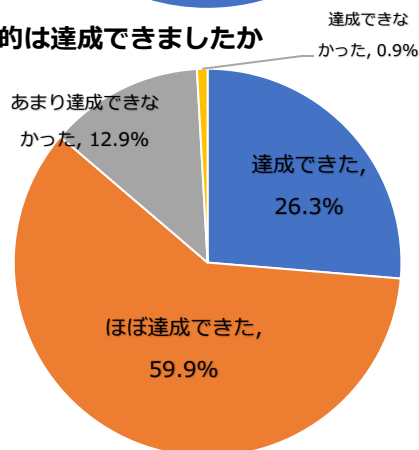
## 会場で出展者と商談・交流をされましたか



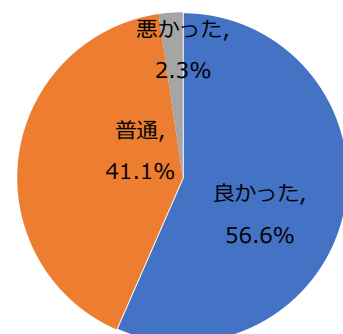
## 今後の具体的な連携を考える案件はありましたか



## 来場の目的は達成できましたか

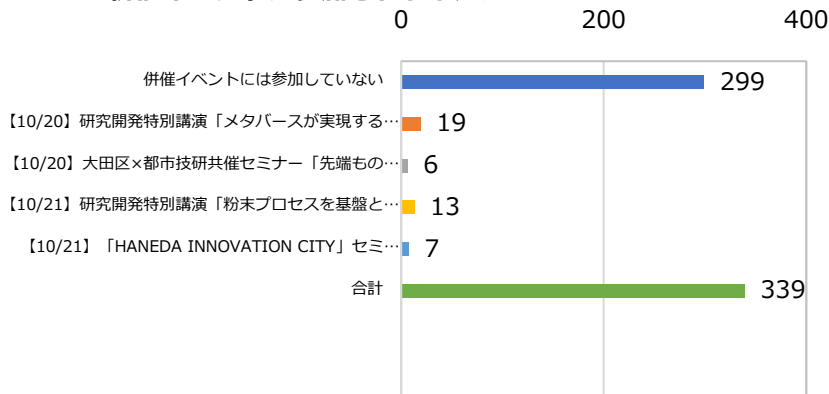


## 会場内のサービス (受付、案内板、係員の応対等) や会場の雰囲気はいかがでしたか

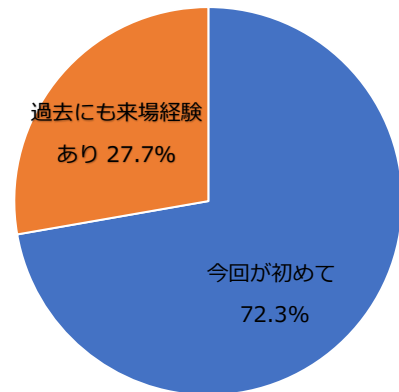


# 来場者アンケート

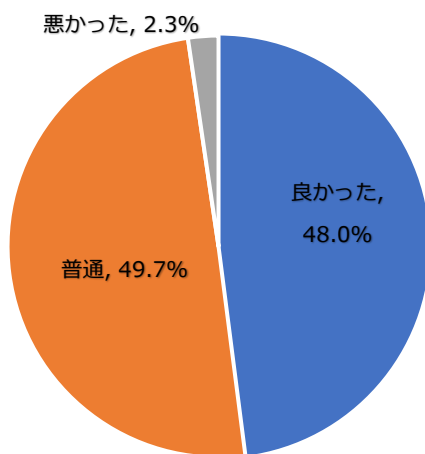
## 併催イベントに参加されましたか



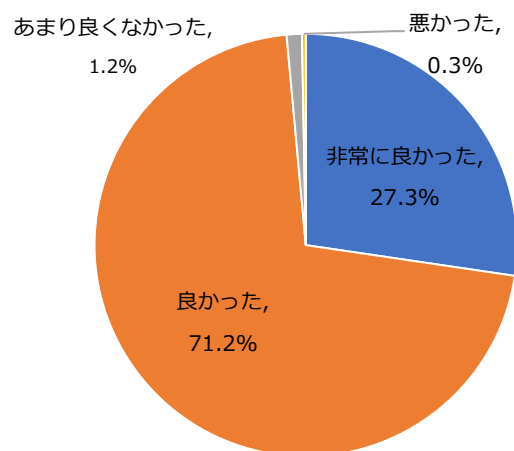
## 当フェアへの過去のご来場の経験



## 会場レイアウトはいかがでしたか



## 当フェアのご感想をお聞かせ下さい



## 来場の感想について（一部抜粋）

- 技術の流れが分かり良かった
- 今後続けてください
- 会場への経路が分かりにくい
- 初めて参加したが、幅広い分野で勉強になった
- 新会場なのでもっと誘導の看板や人を立たせるべき、何度も人に聞いた
- 大学関係が多かった
- 普段知れない技術開発までのお話も聞けて勉強になった
- 会場が分かりにくい
- コンパクトな会場でわかりやすい、余分な装飾がないのもいい
- プレゼンコーナーは有益でした
- 興味深く楽しめました
- 出展の費用が少なく、気軽に出展できそうで良い
- 地方からの出展はとてよかったです
- 産官学、様々な製品サービスを拝見でき、満足しております
- 会場要検討
- ありがとうございます
- 興味深く見れた

- 学校との連携にふれる機会があまりないので、いい会でした
- 知らないことを学べて勉強になります
- 展示会場が分散され順路からはずれた会場は人数が少なかった
- 様々な技術にふれることができ、非常に良い経験となりました
- 来年の出展を予定しています。加藤様宜しく願いいたします
- 出展者の方々皆楽しく説明いただき、とても勉強になりました
- 来場回数は「〇回以上」などの項目が欲しい
- PIOの方が交通の利便性がいい
- もう少しスペースがあるとさらに良かったと思います
- 来場する際会場の場所がわからず無駄な時間を要した
- 出展者同士の情報交換は価値があるような展示会に思いました
- すこし暑かったです
- ありがとうございます
- 案内や交通手段、改札前にいたら、最も便利でした
- また来場します
- 会場までの道のりが分かりづらかった
- 今後も面白い技術期待しています
- 久しぶりに参加しました。REALは良いです
- 以前の会場よりアクセスが便利で良いと思う
- 次回も参加したいと思います
- 専門技術を扱っており、他と異なりおもしろかった
- 出展者の方と距離が近くて話しやすい（Bigサイトと違う）
- 来場者から展示者への技術提案が出来た
- 比較的スペースがまとまっていて見やすかった
- 内容が幅広く、一度に多くのことを学べた
- 3時間立ちっぱなしで足が痛くなった。休憩スペース（椅子）があるとよいのでは
- もっと多くの企業分野が来るといい
- 暑かった
- 色々参考になりました
- 汎用加工技術も増加してほしい

# 広報宣伝活動

種類	項目・媒体名	数量	実施期間
WEB	第12回おた研究・開発フェア 特設サイト	1 サイト	9/1~
	(公財)大田区産業振興協会 WEB リンクバナー	1 箇所	9/1~
	日刊工業新聞社 広告 WEB リンクバナー	1 箇所	9/20~10/21
	(株)インコム プロダクトナビ 10月号 WEB 版	1 箇所	10/1~10/31
	加工技術展示商談会 WEB リンクバナー	1 箇所	9/8~
	Tailor Works リンクバナー (OTA デジタル×PiO 等)	3 箇所	9/1~
	協会 Twitter への掲載	3 回	9/12、9/26、10/19
	PR タイムズへの掲載	1 回	9/27
掲示	出展者へポスター配布	93 枚	9/1
	大田区産業プラザ (PiO) 内 ポスター掲示	3 箇所	9/1~10/21
	bizBeach	1 箇所	9/1~10/21
	おた工業連合会	1 箇所	9/1~10/21
	おた観光協会	1 箇所	9/1~10/21
	大田区内工場アパート ポスター掲示	各 1 箇所	9/1~10/21
	大田区南六郷創業支援施設 (ROKUGO BASE)	1 箇所	9/1~10/21
	大田区内連携金融機関 ポスター展示	約 10 箇所	9/1~10/21
	PiO PARK 内	2 箇所	9/1~10/21
	羽田イノベーションシティ内 (コングレスクエア羽田等)	7 箇所	9/1~10/21
	中小機構インキュベーション施設	30 箇所	9/1~10/21
	天空橋駅コンコース	6 箇所	10/14~10/21
メール	日刊工業新聞社 広告メールマガジン	約 75,000 件×2 回	9/29、10/12
	(公財)大田区産業振興協会 過去来場者等への一斉メール	約 22,200 件×2 回	9/15、10/12、10/19
	(公財)大田区産業振興協会 産学連携メールマガジン	約 1,000 件	9/15、9/30、10/14
	(公財)大田区産業振興協会 モノマッチメールマガジン	約 150 件	9/15、9/30、10/14
	マークラインズ (株) 自動車産業ポータル	50,704 件	9/28
	(公財)東京都中小企業振興公社 メールマガジン	17,000 件	10/5
	(株)インコム 製品ナビ メールマガジン	約 100,000 件	9/27
	関東経済産業局 メールマガジン (サポインメルマガ)	約 800 件	9/29
	関東経済産業局 メールマガジン (地域未来牽引企業メルマガ)	約 1,000 件	9/21
	大田工業連合会 メールマガジン	約 150 件	9/6
	都立産業技術センター メールマガジン	約 1,000 件	10/5
	大田区異業種グループ連絡会 メールマガジン	約 70 件	9/6、10/19
	ツクリエメールマガジン	250 部	9/22
	JST メールマガジン	約 8,000 件	9/15
招待券・DM	出展者へ配布	8,450 部	9/1
	過年度「おた研究・開発フェア」来場者へ送付	7,000 部	9/3
	その他 出展展示会等での来場勧誘	9,550 部	9/3~12/31

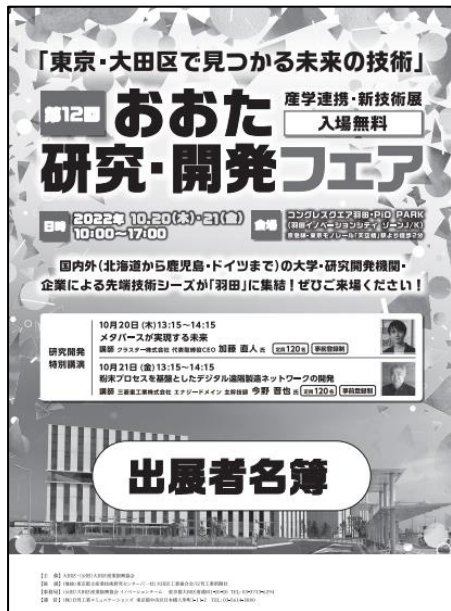
新聞	日刊工業新聞社 大田区産業振興協会 専務理事インタビュー記事掲載	約 338,000 部	9/30
	日刊工業新聞社 広告掲載	約 338,000 部	9/30
紙媒体	大田区産業振興協会 テクノプラザ 9月号	4,400 部	9/15
	日刊工業新聞社 新製品情報 10月号	約 30,000 部	10/1
	ビジネスサポート TOKYO 10月号	約 22,000 部	10/10
	日本機械学会誌 9月号	約 27,000 部	9/5
	(株)インコム プロダクトナビ 10月号 (デジタル版含む)	約 50,000 部	9/1



ポスター



天空橋駅コンコース



出展者名簿



テクノプラザ 9月号



招待券



作成

公益財団法人大田区産業振興協会

経営支援セクション イノベーションチーム

東京都大田区南蒲田一丁目 20 番 20 号 大田区産業プラザ (PiO) 3 階

TEL : 03-3733-6294 Mail : [innovation@pio-ota.jp](mailto:innovation@pio-ota.jp)